臺灣日日新報 夕刊
十二月十八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆市義重町（電話七八五） 基隆支局
臺中市寶町（電話七〇七） 臺中支局
臺南市白金町（電話八〇） 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通五丁目（ユタカビルディング內） 大阪支局
東京市京橋區銀座西一丁目 東京支局

万年スタンプ20

官憲の不法行爲頻々
ソ聯に對し嚴重抗議
責任ある回答を要求

【東京十八日發同盟】外務省はソ聯在住邦人に對するソ聯官憲の頻々たる不法行爲に對し十六日ソ聯大使館宛左の如き嚴重なる抗議を提出し至急責任ある回答を期待する旨申入れた

一、在浦潮帝國總領事館邦人高橋大三は本年一月四日浦潮市中において見知らぬ一露人より封筒を渡されて何氣なく之を受取りたるところ直ちに[illegible]せしめてゐた內務人民委員部員數名のため拘引せられ[illegible]の[illegible]なるものを證據として軍事探偵として起訴せられ爾來一同の公判も行はれず今日に及べり

一、本年五月十九日北樺太[illegible]ア港[illegible]所員[illegible]及び同社マッチ坑木主任[illegible]七月十五日在ア港[illegible]組合代表松島[illegible]又九月十五日在ア港外務省[illegible]は何れも軍事探偵又は國家に對する重大犯罪に依るものなりとの理由で拘引せられ今日に至るまで一回の公判も行はざるのみならずハ府に移送されたものの如し

一、北樺太石油會社カタングリ所員宮原耳、下村[illegible]は十一月十六日ノーグリン內務人民委員部員の手に拘禁せられた、右につき在ア港外交代表は我が總領事に對しソ聯に對する重大犯罪に依るものなる旨言明した

帝國外務省は以上何れの場合においてもソ聯政府に對し反復嚴重な抗議を提出し取調の促進或は釋放方を要請したるもソ聯當局は取調に名を藉り何等適切なる措置を講ぜず帝國臣民の身體の安全が斯る不明確狀態の下に脅威せられ居ることを之れ以上默認する能はず、茲に更めて嚴重なる抗議を提出してソ聯政府の反省を促し被拘禁者の速かに釋放せられんことを要望するものなり

國民黨の積弊一掃
道義國家を建設
民衆指導の團體生れん

【北京十七日發同盟】中華民國臨時政府は過去十餘年に亘る國民黨政權の暴政に依つて困窮のドン底に喘いでゐる民衆の頹廢を回復轉換し紊亂地に墜ちた道義を再建するには國民の綜合力に俟つ所大なるものあるを認め近く政府の指導精神を一般國民に闡明し民衆の協力を要請する筈であるが一方民衆の間にも國民黨政治に依る弊害を一掃すべく政府に協力せんとする意向が極めて熾烈になり近く同志相寄り政府支持民衆指導の有力團體が結成される機運が示さるるに至つた、卽ち新民衆團體の目標とする所は墮落せる三民主義國民黨の毒素を排除しその歪められた教育を是正し消極國家社會の再現に任ぜんとするもので近く盛大な發會式を擧行し新天地開道へのスタートを切る筈である

劉駐伊大使引揚げか
既に事實上閉店休業

【ローマ十七日發同盟】駐伊支那大使劉文島は明年一月ローマを引揚げ本國に歸還することに決したがローマ政界では同大使歸國の理由を左の如く見てゐる

國民政府は[illegible]を通じて[illegible]にイタリー政府[illegible]孔祥熙、陳公博、[illegible]がローマを訪問、殊に孔祥熙はムッソリーニ首相、チアノ外相と數回會見イタリーの援助を懇請したが却つて支那の排日態度につき反省を求められ何等得る所なくイタリーを去つた事實あり劉大使はローマに駐任せぬものと信ぜられる、斯くて支那大使館は事實上閉店休業の狀態に陥り大使館としての機能を失ふものと見られる

英艦艇の極東增派
取止めに決定
極東まで手が廻らぬ

【ロンドン十七日發同盟】英政府は極東の事態に鑑み香港、新嘉坡の防備強化に着目してゐるが、新嘉坡向け艦艇增派は一切取止めることに決定したと傳へられる、右は北海及び地中海に現在艦隊主力を動員させてゐる實情からして極東方面に日本を威壓し得るに足る大艦隊を派遣することは出來ぬといふ海軍省側の意向が容れられた結果と見られる、一方イーデン外相の機關紙ヨークシャ・ポスト紙は十七日の紙上で英政府は去る十五日の閣議で否認した英米兩國艦隊の極東における共同示威運動を先づ斷念するに決定したと述べてゐる

壯觀を極めた
空の南京入城式
陸海合同の大編隊で

【〇〇基地十七日發同盟】[illegible]の一[illegible]の上空に於いて行はれる未曾有の一大の南京入城式は十七日午後一時三十分陸、海合同の大編隊を以て擧行された、〇〇上空に勢揃ひした參加部隊は海軍航空隊は〇〇部隊長が陸軍飛行隊は〇〇部隊長が各々これを指揮して一番機に搭乘〇〇機の大編隊を以て堂々南京に向ひ午後一時頃揚子江に出た揚子江上には我江上艦隊が艦首を含んで大江を隔してゐる、午後一時卅分愈々入城だ、トップを切つた海軍〇〇指揮官搭乘機がさつと機首を下げた、陸軍飛行隊は海軍の編隊に五分遅れて同二十五分〇〇部隊長を先頭に入城した、地上には中山路の兩側に居並ぶ陸の武者、道路中央を行進する人馬の勇姿、午後一時三十八分一番機が國民政府上空に差かかつた、陸海空軍渾然一體となつた、感激の瞬間だ、この時機上にある若鷲の右手が地上を見乍らさつと上つた、機上から擧手の禮だ、地上部隊の歡呼と今日の慶びを稱へ、合せて南京空襲に散つた戰友への回向をも兼ねた萬歲交々なる歡聲である、その中にも爆音を響かせて機は中山門より紫金山に出る、何たる壯觀か、上空は完全に我が銀翼に掩はれてゐるこの刹那南京の空は完全に日本の空だ、何時も霧の多いので有名な紫金山頂きも今日の日を壽ぐかのやうに晴れてゐた

◇……寛いだ末次新內相

戰史に殘る入城式
今回で五回目

【東京十七日發同盟】十七日行はれた南京入城式は世界戰史にも稀有の事とて皇軍にとつては勿論初めての盛事であるが、特に今回の南京首都入城式は列強環視の裡に行はれ皇軍總司令官松井大將と相並んで而も朝香中將宮殿下を戴き奉る點において意義深く、恐らく空前絶後のものたるべく、中外に誇る「世紀の光輝」たるを失はない、入城式の中正式に我が戰史に記錄されてゐるのは日露戰役に於ける旅順、奉天入城、日獨戰役の青島入城、滿洲事變の錦州入城で、今回は實に第五回目に當る、第一回は明治三十八年一月十三日旅順陥落後乃木第三軍司令官が遼東の山川草木を撫しての入城である、而してこの度の南京入城式は最も意義深く盛大なもので、陸海軍ではこの實情を永く記錄に殘すべく文書、寫眞、映畫、繪畫等の保存に早くも萬全の考慮を拂つてゐる

米海軍リ提督
ル大統領に報告
パネー號事件情報を

【ワシントン十七日發同盟】米海軍作戰部長リイ提督は十七日パネー號事件に就き上海のアジア艦隊司令長官から新たな重要報告に接したので午後自らホワイトハウスに赴きル大統領に會見、詳細說明し今後の態度を協議した、リ提督は退出後記者團に語る

事態は極めて重大である、上海から到着した公報はパネー號事件に關する今日までの新聞電報が何れも正しかつたことを實證してゐる

記者團から「極東に艦隊を增派するか」との質問にリ提督は「差當り、現在のアジア艦隊で十分と思ふ」と答へた

空襲に備へ某地に
地下飛行場を完成
軍用機百五十臺を收容

【ニューヨーク十七日發同盟】支那軍は南京陥落後愈々長期抗戰を豪語してゐるが、A・P通信上海支局は支那紙の報道として左の如く報じてゐる

中央軍は日本軍の空襲に備へ新たに某地に地下飛行場を完成した、右飛行場は軍用機百五十臺を收容し得る廣大なもので他方これが守備の爲め兵力を增強して八萬五千以上の戰鬪員を擁して徹底的防備を施してゐる

浦潮と判明

【東京十八日發同盟】別項ニューヨーク電報地下飛行場某地は浦潮と判明した

ソ聯の選擧に
辛辣な論評

【ベルリン十七日發本社特電】ソ聯總選擧の記事は十七日當地各紙に大々的に掲載され夫々辛辣な論評を試みてゐる

アルゲマイネ・ツァイング紙
ソ聯總選擧は對內的に見れば過去數ヶ月に亘る政敵工作と同じ範疇に屬するスターリン政權強化の手段でその目的とする所は明かに反對派最後の分子を葬りつけてスターリン政權を無理強ひさせんとするものに外ならぬ、又對外政策の見地から見れば第三インターナショナルの人民戰線理論を補強せんとするものである

ベルリン・ナーベルゼン・ツァイング紙
發表された秘密選擧は眞實公開投票に早替りしたがその譯はスターリン一派が事前にゲ・ペ・ウを仲介として反對派を檢擧し得たからだ、スターリンは總選擧によつて今や大量處刑を國民に是認させる爲めに必要な民主的多數を獲得した譯だ

ベルリン・ナーターゲブラット紙
今回の總選擧はスターリン一派の陰謀だ、マルクス主義者さへも總選擧は全く一場の喜劇だと嘲笑してゐた

ローカルアンツァイカー紙
スターリン派の多數獲得はソ聯內に如何に多數の文盲がゐるかを證明するものである、今までの粛清工作の犧牲となつて死刑にされ又さうでなくても葬り去られた者が數百万に達してゐることは忘れてはならぬ

無敵海軍の活躍
海軍當局談を發表

【東京十八日發同盟】海軍では十七日左の如き當局談を發表し事變發生以來帝國海軍の活躍狀況を縷述するところあつた

顧れば上海方面に於ける日支衝突以來四ヶ月この間我が海軍は特別陸戰隊に依る陸戰に協力陸軍艦艇飛行機に依る上海の防守艦艇の交通遮斷等の各戰に從事し陸軍諸部隊の善戰力闘と相俟ち茲に今日の戰果を收むるに至りたる次第なるが就中抗日作戰の中樞たりし首都南京に對する我が海軍航空隊の空襲は回を重ねる實に五十餘回に及び參加飛行機延數九百餘機、投下爆彈百六十餘噸にして又中支各地の空襲に至りては延機數五千三百餘機、爆彈九百餘噸、擊滅せる敵飛行機數四百餘機に達せり、斯くて我軍は今や全支に亘り完全なる制空權を確保し敵空軍は僅く南昌、漢口等の奥地に潜動するに過ぎざるに至れり、一方我が海軍艦艇は陸軍作戰の進捗に伴ひこれに策應して揚子江の作戰に務め江岸各地砲臺の[illegible]を制壓し遂に南京に到達敵の退路を遮斷我が陸軍攻略戰果を擴充する等海、陸軍は完全なる協同を遂げたり、斯くて南京は遂に陥落せり

無稅輸入と
關稅引下を實施
臨時政府の暫定的方針

【北京十七日發同盟】中華民國臨時政府は現行關稅の根本的改正に至るまでの暫定的措置として約十種類の生活必需品及び復興材料を選び當分その無稅輸入又は五割程度の關稅引下を實施する方針で目下慎重調査中であるが成案を得次第二三日中にこれを發表することになつた、右無稅輸入又は關稅引下の適用される品目は米、麥、雜穀、小麥粉、砂糖、海產物、煙草、紙、石油、セメント、亞鉛板等となる模樣である

スイス大統領
にバ博士選擧

【ベルン十六日發同盟】スイス聯邦議會は十六日現副大統領兼法相のヨハネス・バウマン博士をモッタ現大統領の後任として千九百三十八年度大統領に、內相フィリップ・エッター博士を副大統領に選擧した

滿鐵首腦部社員
總辭職決行か
滿鐵の存在無意義—と

【大連十八日發同盟】既に地方行政の滿洲國移讓あり今又滿洲重工業會社の創立と滿鐵の北支進出拒否に依り滿鐵會社は愈々滿洲北支の開發と云ふ特殊使命を喪失し一鐵道會社としての存在に過ぎなくなつて來たので鐵道關係を除く滿鐵首腦部社員卽ち總裁室各課長を始め北支事務局長總務部理事部長の部長課長及び主任級は十七日夜會議の結果特殊使命を喪失した滿鐵は最早根本的に解體したと均しく斯の如き滿鐵に留まるは最早意義なしとの結論に到達し中央の情勢如何に依つては總辭職を爲す事に決定した

佛下院豫算案可決

【パリ十七日發同盟】フランス下院は十七日明年度豫算案を可決し上院に廻付した、豫算總額次の通り（單位千法）

歲入 五四、六〇〇、〇三二
歲出 五四、五九九、三二八

勅令公布

【東京十八日發同盟】十八日左の勅令が公布された

一、昭和十二年法律第七十二號の一部を朝鮮、臺灣、樺太に施行するの件

その日その日

○

何も彼も、歷史的であり、記錄的である、それほども南京攻略の意義は重大で又深遠

○

長期抗日は寧ろ日本の思ふ壺、早く兜を脫がれて中途半端な妥協などされては、却つて後くされ

○

完全に封じ込まれつゝある國府の殘兵、時局が長引くほど手も足も出なくなる、見てゐよう

○

實戰で慘敗した蔣介石軍、これからは得意の欺瞞宣傳で、世界を誑着しようとある——

○

あの手の袖を引つこ抜くことも要されてゐる一[illegible]

○

同じ無罪でも、證據不充分によるものでは無い、根も葉も無いものですよ——は、ハッキリしてる

○

電氣の問題だけに、敏感に響く"對立"なんて當今ははやらない大局を見て合流すること

○

不幸や不祥の事件が、却つて日米兩國民の感情を醇化したとすれば……神に謝す

○

國でも人でも、"態度"の問題だ、要するに

人事

▲香西俊雄氏（國際電話會社取締役） 十七日來臺（朝陽號）
▲尾後誠一郎氏（臺北カネタツ專務） 十七日內地より歸臺
▲三宅俊夫氏 十八日朝[illegible]より歸北
▲杉野宮一郎氏（東京藥大學教授） ▲只見義氏（日本カーバイト常務） 十七日來臺、十八日新竹へ往復（鐵道ホテル）
▲加藤詞氏（日糖彰化製糖所長） 十八日來北（吾妻）
▲宇野木忠氏（臺灣カストル專務） 十八日來北（鐵道ホテル）
▲剛澤秀雄氏（日糖取締役） 十七日來北（鐵道ホテル）

無絃琴

★馬場前內相が不意に辭任したのを何の爲めかと他人の事ながら案じてゐる向も多い樣だが、眞情は次の通りだ▲その昔廣田內閣が瓦解した直後に馬場氏は猛烈な腦炎をやり一時は重態說さへ傳へられた程だつた、その後平癒したが、近衞內閣に入つてから多忙の日夜のため風邪氣味になり、最近一ヶ月も役所を休んでゐた▲家人は單なる風邪であるとは言つてゐるが、一說には腦石病とも言はれ到底年內は出勤不可能との見込みで、非常時內閣の閣僚として相濟まぬとあり、辭表に及んだもの、唯それだけのことださうだ▲"トーチカ心臟"の持ち主としてあれだけの強硬論をアッサリ押し切り、東京市長の任期四年間を見事に勤め了ふせて好ましい新記錄を作つた牛塚前市長に對し、心臟の強さに敬意を表する意味に於ても退職慰勞金は大いにハズまずんば有る可らずとて、一金十万円を贈呈する事になつた▲同時に近前助役が四万円、中野前助役が二万八千円、元の臺灣總督府警務局長だつた大久保留次郎君は三万円といふところで、この困つ苦い時勢に賑かな話題を投げてゐる。

浮標のごとき女
(167)

尾崎士郎畫
梁川剛一作

春の浮標 (三)

結局、その晩はうやむやな氣持で別れてしまつたが、家へかへつて一人きりになると、三輩子に對する田村の感情は前よりも一層重苦しく遣り切れないものに變つてきた。

氣候が春めいてくるにつれて、町は湯泉客で溢れるやうになり、今までひつそりしてゐた若松ダンスホールも土地の地廻りや湯泉客たちで賑ひだした。わづか一週間經つか經たぬほどの日數ではあつたが、垢拔けした三輩子の容姿は何時の間にか、ホールに集る人々の間で、噂の中心になりかけてゐた。

澄んだ早春の陽ざしが、街に向つて細目に開かれた窓から流れてくる。午後三時頃の喫茶店「クラブ」の店の中はしいんとして、部室の隅においてある椰木鉢のゴムの葉が微風に揺れるごとにキラキラと輝くやうな影を落してゐる。

入口の扉に賑かな影がさした。溢れるやうな笑ひ声がどつと起つて、三輩子が他の二人のダンサーと一緒に入つてきたのである。

「今日は」

化粧をしてゐない頰の色が午後の陽ざしのなかで、彼女の年齡よりもずうつと若く見せた。

「コーヒーの御馳走になりにきたの」

田村も急に氣樂な氣持になつて笑ひだしてしまつた。

二人の若いダンサーから姉さん扱ひされてゐる三輩子の姿が、氣のせいか今日は何時になく頼もしく見える。

「どうかね、この頃は」

と田村もうつかり輕い調子で話しだしてしまつた。

「少しは馴れた？」

「ええ、おかげさまで、——キッと落ちついて來たわ」

「ずゐぶん、忙しいだらう？」

「忙とね——まるで寄宿舍みたいな生活なんで、とてもたのしいのよ」

ダンサー達の宿舍にあてられてゐるある木造の粗末なアパートがホールのあるビルデングのすぐ後ろにあつた。

「あたしが一ばんおばあさんだもんだから、會計といふことにされてしまつたのよ」

と三輩子はスタンドに頰杖をついてゐる田村の顏をこつそり見上げながら極りわるさうな微笑をもらした。

「なるほどね」

向ひあつてゐると不快な幻影は田村の胸の底から、跡形もなく消え去つてゐた。

「ぢやあ、そのうちに會計の罷業運動が起るかも知れないね、僕はまたあれきりで、ちつとも來ないもんだからどうしたのかと思つてゐたよ」

そんな言葉が、口からすらすらと出ることさへ不思議な氣がするのである。

「だつて——」

三輩子はボーイの新吉の運んできた珈琲を啜りながら言つた。

「むやみに來たら御迷惑ぢやないかと思つたのよ、——でも珈琲が飲みたくて仕方がなかつたの、他の店へはよく行くんだけれど、此處のが一番美味いわ、いいかしら毎日來ても？」

「お客に來るんなら、ちつとも構はないぢやないか」

「さう、——ぢやあ、日課にしよう」

さう言つて屈託もなげに笑ふ三輩子の浮々した顏を見てゐると、田村の心はあやしげに騷ぐのである。

「それぢや御馳走さま——あたしたち、買物をするからお先きに」

と連れの若いダンサーが氣を利かしたつもりで腰を上げた。

そんな言葉から、もつれてゐた感情がだんだんほぐれてきたとき裏口の方で新吉と話をしてゐる女の声が聞えてきた。調理場との仕切になつてゐるカーテンをあけて

「マスター」

と新吉が困つたやうな顏をして呼びかけた。

發賣迫る！廿日
婦人倶樂部新年號五大附錄
家元公開 活花と茶の湯獨習書
雜誌附錄界の大革命遂に成る!!
從來有閑階級の遊び事とのみ思はれてゐたお花やお茶が婦人倶樂部の大英斷に完全に打破!!
精神修養 [illegible]
手を取つて教へる樣に深切
詳しい寸法入りの說明と寫眞は、
婦人倶樂部新年號の附錄は かつて類のない家元宗家が總出動に指導された空前の大附錄。
これ迄絶對に他所に[illegible]
二十日!! 當地發賣!! [illegible]書店に申込まれたし
國產毛系應用 赤ちやん物・子供物編物
新女大學
特別謹製附錄 天皇陛下 皇后陛下 皇太子殿下 御尊影
お子様用附錄 黒兵衛新聞
婦人倶樂部新年號八十錢 發賣第二十日迫り 全國物凄い大人氣!! 急!! 書店へ 申込下さい

海峽植民地の排日貨 今や絶頂に達す

日貨取扱者に非道の迫害

【シンガポール十七日發本社特電】當地を中心に海峽植民地一帶の排日貨運動は今や絶頂に達し日貨取引は殆ど皆無の狀態である、人口五十七万中四十餘万に達する當地支那人は本國からの指令で抗日團を組織、獄死隊を放つて日貨密賣の支那人にあらゆる迫害を加へ耳を切りコールタールを塗り店舖を破壞する等の暴行を働いてゐるが之に對し官憲も傍觀的態度をとり犯人は決して逮捕せず常に逃走し日貨をとり扱ふ支那商人と消費者にとつては正に戰慄街と化してゐる、南京陷落以來當地支那紙及び英字紙の排日的論調は依然變らず南京陷落と共に俄に日本の重壓を感じてか香港、シンガポールの根據地問題がヒステリカルに英字紙を毎日賑はしてゐる、パネー號事件は大々的に報道されたが米國の態度に英人もやや失望の形である、現在の所まだ日本人への直接の暴行沙汰はないが當地の排日は今後益々悪化して行くものと見られる

陽光に映ゆる劍光 ただ感激のシーン

皇軍の南京入城式を機上より拜觀する記

【上海十七日發本社特電】記者は十七日皇軍のスーパー機に便乘皇軍の南京入城と言ふ万古に記念すべき晴の式典を空中より拜觀する光榮に浴した、此朝十時記者の搭乘機は秋晴の空を衝いて上海を出發、各激戰地跡を俯瞰しつゝ一路南京に向つた、戰火の餘燼猶立ち上るものあるが道路上には家に歸る支那人の列が續き、クリークには徐々船を浮かべ漁する長閑な景色すら見受けられる、句容を過ぎ南京に入ると敵のトーチカ陣地が物凄く點ひ山々の中腹には無責任な抗日政策に躍らされ嗾つた敗殘兵の屍が手の如く遺棄されてゐる、暫し〇〇〇〇に翼を休めた記者の搭乘機は、午後一時二十分再び南京上空に舞上る、城の內外は闇に戰火が收まらず各所に砲彈の焔を包む黑煙が天に冲し、ために上るほどどんよりとした靄した、南京を貫く中山路ははや

堵列の皇軍に埋められ、先頭一面カーキーの一色の中から銃尖のみ陽光に映え馬上の將軍を偲ばせる、下關の我が海軍の艦艇〇〇隻が誇らしげに舷を接して繋留その間を水上機が水煙りをあげ滑走中の瞬間である、中山門より早や入城式が開始されたらしい、先頭は松井最高指揮官であらう、續く騎馬の將軍こそ朝香中將宮殿下にて在します、蜿蜒長蛇の列は粛々と行進する、午後一時四十分紫金山方面より雲の如く湧き起つた無數の機影こそ我が荒鷲だ三機又二機我が機の上を下を掠め過ぎ、銀翼を輝かし乱舞する感激のシーンは最高潮に達した、國府の屋頂高く翻へる日章旗、萬歳の聲も聞えさうだ、斯くて今日の陸海空呼應しての入城式は午後二時國民的感激の裡にその幕を閉ぢた

南京入城式の寫眞 即日、福岡へ空輸

見事に新記錄樹立さる

【福岡十八日發同盟】十七日行はれた世界戰史上輝かしき一頁を印する皇軍南京入城式の盛觀は同盟通信社特派員數氏に依り餘す所なく撮影された、松井司令官以下の國民政府進入までの情景を收めた寫眞及び映畫フイルムは直ちに南京郊外〇〇飛行場に待機する日本航空輸送會社小川飛行士操縱、大森飛行士同乘のダグラス機に搭載し十七日午後二時二十九分（日本時刻）同飛行場を出發、危險を冒して凸凹の進路をとり揚子江の北岸に渡り敵陣上空に現はれ高射砲・機小銃の射撃を受けながら江蘇、浙江省境附近を突破し快晴の東支那海上を一氣に福岡に向ひ快翔を續け夕陽沈む六時二十三分無事雁の巣飛行場に到着、南京福岡間千百粁を三時間五十四分の驚異的短時間で突破し茲に新記錄を樹立し記念すべき空輸を完了した、寫眞は直ちに同盟福岡支社に輸送し更に各地に配給された、尚ダグラス機は給油の上午後七時四十一分殘餘フイルムを積み雁の巣飛行場月明の空を一氣に東京に向け飛び去つた

戰死者の家族を弔問

州軍事扶助後援會長代理が

【基隆電話】藤田台北州軍事扶助後援會長代理として中村軍會主事は十八日來基、金瓜石武丹坑方面の戰死者の家族を歴訪、懇ろに弔慰すると共に同會からの弔慰金及び見舞金を贈つたがいづれも感激してゐた

寫眞 （上）火燒島公學校に收容されたフ號船客（下）救援に來航の米艦驅逐艦ピアース號（永井特派員撮影）

血に染む無電機 大場曹長戰傷死

野中部隊・南京空爆の勇士

【〇〇電話】野中部隊に屬する陸軍航空曹長大場政雄氏は本月二日野中部隊最初の南京空爆戰に參加、爆撃機の無電手として敢戰中、敵高射砲の射撃を受けてその破片が飛行機の側面鐵板を破つて落下し腰部に負傷したが、剛氣の同曹長は重傷に屈せず通信機を鮮血に染めて從容として重大任務に服し遺憾なく軍人精神を發揮したが、出血多量の爲め衰弱加り然も搭乘機も某地點に不時着したので同地點にて療養したが〇〇基地に歸還、〇〇病院にて加療中、病勢急に惡化して十六日午前一時過ぎ遂に名譽の戰傷死をとげた、十七日午前六時半原隊より發表された

同曹長は福岡縣朝倉郡馬田村の出身で昭和六年一月〇〇聯隊に入營昭和十一年二月陸軍飛行學校に通信學生として入校、同年七月航空曹長に任官前途有爲の下士官で家庭には夫人鳴子さんが生後四ケ月の幼兒を抱へて留守を守つて居る尚〇〇聯隊では十九日同曹長の聯隊葬を執行する筈

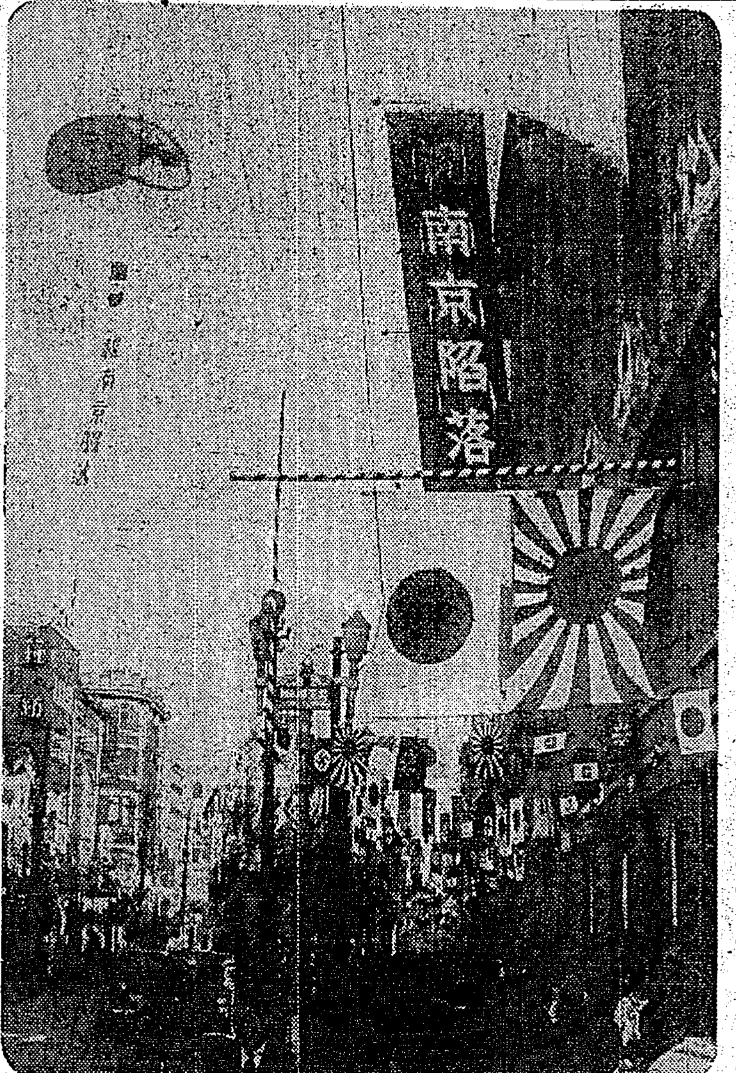
任務を果し

鳳山丸けふ基隆に歸る

【基隆電話】去る十二日午後十二時打狗遞信部技師等一行の救助隊を乘せ、折柄の荒浪と夜陰を衝いて急遽火燒島沿岸に遭難した海の殿堂フーバー號救助に赴いた鳳山丸は十八日午前十時重大任務を果して基隆港に歸着した

揚子江における不祥事件發生の折柄、乘組員一同必死の働をなし日米兩國間の親善上些かでも盡し得たことは幸ひであつたと一談部は語つてゐた

◇……南京陷落で歡喜にどよめく東京銀座……◇



明年を期して エヴェレスト登攀

英國山岳會の手により

【ロンドン十七日發本社特電】英國エヴェレスト登山委員會は明年を期して登攀を決行する旨十七日發表した、英國山岳會は一九二一年から明年まで前後五回に亙り遠征隊を組織し、巨額の費用と多數の人命を犧牲にして世界最高峰の征服に努力して來たが未だエベレストの山頂に人類の足跡を印し得ず今回は實に六回目の計畫である、遠征隊はデイルマン隊長以下七名であるが、この中にはシプトン、スマイスの兩名が加はつてをり、兩氏は既に數回エヴェレスト登攀隊に參加したことのある世界屈指の登山家で、今回の遠征隊を強力化するものと期待さる

新竹市の假裝行列

今夜七時から

【新竹電話】新竹市商工會主催市內各商店參加の假裝行列は雨天の爲め延期中であつたが十八日午後七時商業會館に集合市內を一巡盛大に催されることとなつた

南支產業通俗講演會

臺北帝大理農學部內に本部を置き南支產業方面發展の學術的基礎の確立を其の一使命とする熱帶農學會は、今回時局に鑑み南支の產業に關する通俗講演會を十九日午後七時より市公會堂二階中ホールにて開催、一般の來聽を歡迎すると、講演題目並に講演者氏名は左の通り

一、南支の有用植物 臺北帝大教授田中長三郎 二、廣西省の農業 前廣西省農政顧問技正蔡雨澤 三、熱帶と南支の果物 山研技師櫻井芳次郎 四、南支の植物的景觀 臺北帝大教授日野巖 五、福建省の農業水利 總督府技師荒木安宅 六、福建省の一般事情 福州總領館長松永榮 七、農作物より見たる福建省 臺北帝大教授奥永吉 八、福建省經濟事情 臺銀福州支店長丁[illegible] 一九、水產から見た南支那海 臺北帝大教授中拔恭介

殊勳の勇士たち 〇〇名が晴れの歸還

沸き返る歡呼を受く

北支山岳戰に

【〇〇十八日發本社特電】北支山岳戰に夏から冬へと轉戰苦鬪の末、赫々の武勳を萬里の長城に轟かせた十河部隊の南追擊吉田部隊長以下〇〇名、小林部隊笠原部隊長以下〇〇名等の勇士が十七日午後〇〇驛着列車で夫々懷しの原隊へ初の凱旋をした驛頭には還る勇士を迎へる人々がお父ちやんお歸りなさいと父を兄を夫を呼ぶ肉親の聲も嬉し涙でおぼれ沸き返る樣な万歲である、霜と陽に燒けた勇士の赤銅色の顏ははち切れる樣な元氣の姿あの肉彈相搏つ幾多の山岳戰によくも故鄉に生き還つて來たとしみじみ眺める家族の人達の涙の瞳、許された三十分の面會に貪る樣に我が子を抱き上げ頰ずりする赤銅色の勇士、かくて步武堂々原隊の門をくぐり凱旋將士は久し振りに懷かしくベツトにつき滿ち一夜を迎へた

フ號救援に發揮された 軍官民の犧牲的精神

麗はしい國際美談を殘す

今回のフーバー號坐礁事件はヤードレ船長以下高級船員の過失と不注意に基くものであつたが遭難地點は潮流の變化多く沿岸一帶は珊瑚礁で岩礁は起伏し加ふるに遭難當夜の濃霧と雨の爲三仙台（台東廳）の燈台の燈が識別し難かつた事は事實であらう、同船が遭難と同時に火燒島住民以下台東廳警察官はいち早く現場に駈けつけ軍艦〇〇及び驅逐艦〇〇、基隆より駈けつけた鳳山丸、高雄よりメテド丸等官民の救助に拂うた獻身的努力は特筆大書さるべきもので日本國民の犧牲的精神を遺憾なく發揮したのである、就中南火燒島區長、中山郵便局長（無線技師を兼任）遂職公學校長、田中派出所巡查、緒方公醫以下火燒島住民の働き振りは目覺ましい極みであつた、約一、八〇〇の人口の火燒島住民は內地人を除く外全部本島人だが、これ等住民は田中巡查等の內地人在住者に指導され島民は壯丁團、公學校生徒を始め老人婦女子に至るまで百年の太平の夢をかなぐり棄て火燒島始まつて以來恐らく最大空前絶後の今回のフーバー號の遭難者の救助作業に挺身の大活動を續けたのである、中山郵便局長は數日間徹宵無電台を守り遭難の模樣、善後措置等の報道に努め、島內の納屋は救助に荒波の中を活動、島內のあらゆる家屋は遭難者の爲に提供され島の唯一の交通機關たる水牛車と云ふ水牛車はフーバー號の船客、荷物の運搬作業に從事したのである、食料品、煙草、酒等の島の物資、既に等も殆ど供給され盡し島民は今後恐らくその拐底に苦むだらう、勿論、彼等の生業たる農業も放擲され漁業も五夜に救助船が多數出入した爲獲物も減少し又さうする暇がなかつた、公學校を始め提供された家には靴をぬぐ事を好まぬ外人の爲土足で荒された、毛布オーバー等の寢具も遭難者に提供して中には紛失したものも少くない、然し之も災難にあつた人の為と諦めたのだらう島民は唯黙々として本島人は晝夜で駈けづり廻り救援運搬に其の責任を惜まなかつた

台東廳からは逸早く救助船で中村台東郡警察課長以下九名の警察官が駈けつけ、一切の指揮に當り言葉の通じない不便のなかを救助に遺憾なきを期したのである、更に帝國軍艦〇〇は〇〇港からの出港豫定時刻を繰上げて十二日朝には早くも到着し救助と警戒に當り處置完璧を期しフーバー號の為に臨機の處置をとる事を怠らなかつたのである、斯くて軍艦〇〇も驅逐艦〇〇も食料其他必需品の好意的配給すら申出でフーバー號の船員を驚く感激せしむるなど麗はしい國際救助美談を殘したのである、困れる者を助けると云ふ帝國海軍の眞面目を遺憾なく示したのだ、其他鳳山丸は出發まで食料品をフーバー號殘留者に提供してゐた、フーバー號遭難に際し日本側として出來るだけの事はなし盡されたと云へよう（島特派員）

臺東地方に頻々たる地震

十日間に有感二十七回

【台東十七日發】台東地方に十七日夕刻又復可なり強い地震があつて時計はとまり人々は戶外に飛出す騷ぎを演じたが幸ひ被害は無かつた台東測候所の觀測に依れば發震時刻六時二十二分二十四秒初期微動二秒最大震幅一ミリ二、強震の弱震源地は台東の東北二五キロ即ち新港郡都蘭沖海底附近であると因みに台東地方は去る八日來地震頻々と續き人心不安に驅られてゐるが、測候所の調査では十五日まで無感二六四回、十七日までの有感二十七回に及んでゐる

臺北產婆會例會

臺北產婆會では十九日（日）午後一時から蓬萊產婦人科醫院にて例會を開催する由

あすの天氣

臺北地方	東の疾風雨
北部地方	北東の疾風雨
東部地方	北の疾風雨
西部地方	北の疾風雨後小雨
南部地方	北の疾風雨後小雨

今晩の映畫

◆新世界館（第十二時半上映）
1 神變野狐騷動 午後六時〇分
2 パ社ニユース 日支事變ニユース 七時[illegible]分
3 乳房 八時一九分
4 忍術四天王 九時三〇分

◆タイゲキ（第十二時半上映）
1 松竹[illegible] 午後六時三〇分
2 [illegible]花[illegible] 七時[illegible]分
3 大每大朝ニユース 七時[illegible]分
4 傳平退討ち 八時[illegible]分

◆大世界館（第十二時半上映）
1 朝日パ社ニユース 午後七時〇分
2 娘三十人 七時一〇分
3 青春の王者 八時一〇分
4 曠原の魂 九時二一分

◆芳乃館（第十二時三十分上映）
1 現代劇 花なき薔薇の歌 午後六時四〇分
2 大每ニユース 日支事變ニユース 八時〇分
3 時代劇 女狐と捕手 八時二〇分
4 現代劇 國民の手紙 九時[illegible]分

◆國際館（第十二時三十分上映）
1 トップ・ハット 午後六時[illegible]分
2 地の果てを行く 八時二〇分
3 朝日世界ニユース（五十時） 日支事變ニユース 十時二分

パーマネントウエーブと和洋結髮 御支度は 御結婚の 是非共 市橋美粧園で 大和町二ノ五 電話參五九五番

一家一劑 シオノアスピリン 感冒 頭痛 神經痛 各藥店にあり

臺國案內

書籍 支那大地圖 臺北榮町一 新高堂書店
支那語教程 臺北太平町 光堂

內地土產 ポンカンと白柚 臺北本町二 矢野商店
ポンカンと白柚 臺北市京町 福田商會 電3653

料理屋 大衆向き 宴會大勉強 魚文
料理 仕出し 辨金本家 電話五四〇五番

時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本町 電六三五〇番
メガネ專門 金光堂 學生優待 兒玉町
時計一割引 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電四九五八番
メガネ二割引 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電四九五七番
小川メガネ店 榮町三 菊元向通

ラヂオ蓄音機
ラヂオ十ケ月月賦販賣 鈴木無線商會
ラヂオ十ケ月月賦販賣 明石町 日ノ丸電氣商會 電二六二〇
ラヂオ十ケ月月賦販賣 樂天地 大東亞電氣商會 電話五一二二四
ラヂオ十ケ月月賦販賣 南工商會 電五六七一
ラヂオ十ケ月月賦販賣 本町 藤無線商會 電二一三九四
ラヂオ十ケ月月賦販賣 松田電氣商行 電二一二五
ラヂオは中川 年末特價 臺北本町四丁目角 電二二四六
ラヂオ・蓄音器 月賦販賣 兒玉町 朱廣商會

金融 電話・商品券 買入 債券
金融 [illegible] 京町 電話九六番
商品券・債券・電話 買入 臺北郵便局前 電二六二一九 大發證券
恩給立替 本人直接 仲介紹介 臺北明石町二ノ一 遞信信用組合

洋服 オーバ、トンビ 高級洋服店 京町二 電六五八六
新子供服 臺北日進マーケット

蓄音器 蓄音器月賦賣出し 本町 大石蓄音器店
蓄音器月賦賣出し 本町 大石蓄音器店
新古洋樂レコード 賣買 臺北 [illegible]

藥種商 喘息にワンカ 臺北市榮町四ノ二 森田藥房
吸入用酸素 臺北市第2世界館前 中央藥局
ぢ特 [illegible]

醫院 眼科 小林醫院 臺北大和町 電二一二四
寫眞 オリエンタル 臺北市榮町二 西尾商會
カメラと材料 フタバ寫眞機部 臺北市榮町二 電七〇〇
カメラ中古品高價買入 臺北市京町二 南光寫眞機店
現像・燒付は二宮へ 京町二丁目 電話六〇五〇番
寫眞機と材料定價表無料進呈 臺中市錦町三 東郷堂

雜件 組立式の洋服タンス 月賦 臺北市榮町 日本家具木工部
特許商標 辨理士 岸喜鑑 特許事務所
風味の良い平戶の摺味噌
ベニヤ 北部 [illegible]
フスマ張替 實費で致します 末廣町 高見表具店
贈答品なら稻田の紹興酒を 臺北京町・榮町
熊崎式姓名學 大正町
全オートバイ サービス・ステーション 臺北 [illegible] 電二五六二番
應接セット 京町 杉本家具
貸衣裳 日の丸 部 電5285
アパート 昭和 市バス大學官舍前 電四七六九
日本一の名犬 軍用犬 アダロウ號の仔 分讓 臺北市大和町四ノ九 南方莊

臺灣總督府囑託兼臺北高等商業學校囑託從六位勳五等飛松次郞儀豫テ病氣中ノ處養生相不叶十二月十七日午後五時逝去致候ニ付生前辱知諸彦ニ謹告仕候

追而葬儀ハ十九日午後二時新起町西本願寺ニ於テ相營ミ可申候

昭和十二年十二月十八日

男 飛松董
親戚代 岡田勝承
横田末熊
遠藤壽三
友人代表 橋爪清人
井出松太郞
持木莊造

問題の二大座談會 「話」新年號の呼物！

英國の暴虐壓制を叫ぶ 印度青年志士座談會

★僞善國英國はいよいよその假面を脫いで東洋に向つて手を指しのべて來た!! 白き手袋を脫いだ彼等の毛だらけの黑い手は嘗てインド幾億の民衆の咽喉を締め上げたもの

に見る陰慘なる惡業の數々に至つては、到底我等アジア人の堪え得るところでない!!

★この暗い東洋の現實に對して、今や光りと希望の烽火は古き蒙古の地にさし初めた!!

獨立の喜びに甦る 蒙古留學生座談會

集ふは成吉思汗の後裔、近代蒙古の代表インテリ達!! 烈々たる民族的希望に愉悅する彼等は口を揃へて「日本よアリガタウ」と叫んでゐる!!

「話」新年號 目下發賣中 特價六十錢

ビクター 正月新譜（十二月廿日發賣）
根曳の松 宮城道雄
神苑の朝 市丸
こらは皆手 四家文子 富士田新藏
陣營の月 邦樂研究會
出征行進曲 ビクター・オーケストラ
愛せよ風土 女聲合唱團
戰線だより 平井英子
戰線百里 灰田勝彥
いとしの戰友よ 灰田勝彥
祝捷音頭 市丸 勝太郞
戰友想へば 林 伊佐緒
軍國むすめ 小林千代子
スキーの歌 四家文子
近江路くれて 小唄勝太郞
母を戀ひて 中村淑子
母なればこそ 四家文子
ナチスの歌 德山璉
日獨伊防共の歌 久富吉晴
南京爆擊隊 藤原邦子 月形龍子
杏掛時次郞 新國劇
下田のお吉 小唄勝太郞
對の編笠 賀山喜
昭和の日本 日本ビクター女聲合唱團
利鐘の光 四家文子
南京陷落大勝利 德山璉
つはものの歌
洋樂 ヴァイオリン協奏曲
ピアノ奏鳴曲 アルトゥール・シュナーベル
家庭用推薦盤
ハンガリー舞曲 オルマンディー指揮・ミネアポリス交響樂團
タンゴ・ハバネラ
メニューイン
ピアノ協奏曲
二人の擲彈兵
タイガー・ラッグ
乾杯の歌
バルバラ

家庭と婦人

女手で商賣をはじめる方へ忠告

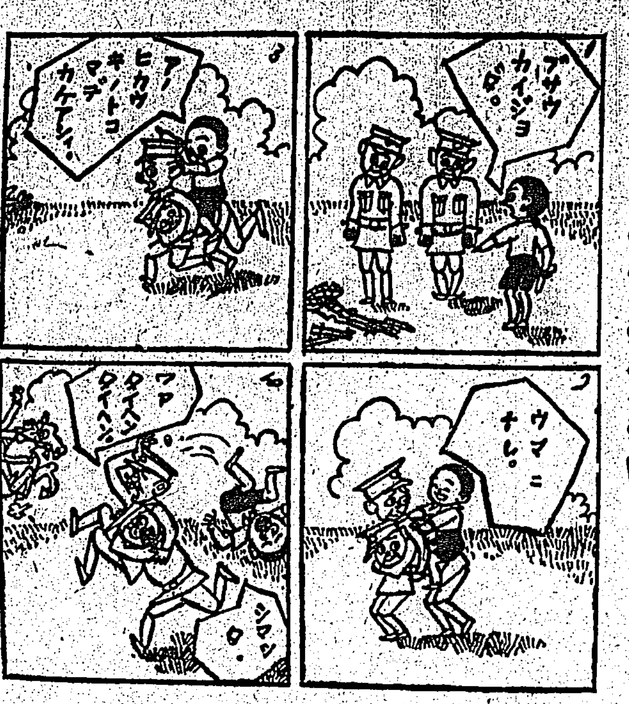
ちよつとした事ですが 念のため轉ばぬ先の杖

今月は目先の変つたお話をいたしませう、それは女手で何か商賣をはじめたい、しかも大して資本をかけないで、安全第一を期するやうに……との條件の下に出發する時の心構へ――についてお話する次第、さて、商賣は何を選ばうか？については、その人々の趣味、身分、家庭、教養、環境、土地柄その他に依つて一概には申されませんから、その判斷と選擇とは、それぞれお任かせするとして、ここには、一般に適用する項目について述べて見ませう

×　×

誰しも、商賣をはじめるならば見かけの悪いものよりも、見かけのいい方が好まれるのが人情ですが概して見かけのいい商賣は儲からぬとはよく申すこと、これは一應頭腦におくべき事柄でありませう

漫畫 「アッパレ坊チャン」 (65) 明光テツキ作


ブサウカイジョダ。
ウマニナレ。
アノヒカウキノトコマデカケロ。
ワアタイヘンタイヘン
シマッタ。

それでは、心得書にうつりませう

×　×

(1)片側店は繁昌しない……銀行會社は別として小賣店の片側店つまり、屋並が片側だけで、前が河とか堀とか空地とか、鐵道敷地とか、かうした場所は禁物とされてゐます

×　×

(2)三角店はおもしろくない……これもよくいふことです、二本の道路が途中で合して一本になつたその三角地点、どうもこれは感心しないやうです、店の飾り方がむつかしいためもその一原因かも知れません

×　×

(3)開業月は三、四月か、九、十月がよろしい

×　×

(4)店頭に出る人の心構へとしては、『汝常に微笑せよ』――と誰かの言葉は名言です、笑顔は無形の大資本、バット一箇のお客にも『ありがたう』の心持を忘れてはならぬ事

×　×

(5)商賣にもよりけりですが、店内適當の個所に、鏡をかけておくのはよろしい、但し、安物の凸凹に映る鏡では困ります――（そのわけは婦人客はすぐに自分の姿を鏡にうつして見たがるもの、飾窓の中に鏡をおくと、まづ、鏡に自分の姿を映しておいて、然る後に眼前の正札に目を移す……これは十人の中九人までで、この心理を應用すべきであります）店員が品物を見せようとして並べてゐる間にも、チラと鏡を見るのが一般に御婦人の癖です、鏡もサービスの一つです

×　×

(6)キャッシュ・レヂスター……（自動金錢出納器）……は多少無理をしても備へること、これはお釣を間違へることも少く、請取のメモが客に渡せるし、同時に賣上げの記帳も出來ます、怪しげな引出しからジャラジャラ小錢をつまみ出したり、竹籠や木箱を使ふのも感心いたしません、なほその日の賣上げは毎晩必ず記帳すること

×　×

(7)釣錢に使ふ小錢を相當用意しておくこと、釣錢拂底でまごまご客を待たせた擧句、近所隣へ兩替に……などはスピード時代のお客には嫌はれます

×　×

(8)店頭の飾窓は近頃無くてならぬものですが、同業者に見られては、もし、相場違ひの値をつけてゐたりして笑はれはしまいかとか、或ひは掘出し物探しの同業者に買ひ取られはしまいかとか、小つぽけな蔵見から、正札をつけながら、文字が見えるか見えないかの横向や、甚だしいのは裏返し、こんなのは客の感情を害するばかりか、店か何だか嘘つきのやうに見られ、やがて信用を失ひます

×　×

(9)一錢の客はやがて十円の客今日のひやかし客は明日の華客――といふことを忘れてはいけません、といつて、表に『ひやかし客歡迎』の看板を出した店を往々見ますが、これは嫌味です

×　×

(10)屋號は新時代向であると共に、むやみに凝つていはゆるモダンすぎたものはいけません、大衆に親しみやすいものがよろしい

×　×

(11)店構へは往來から流れ込む式の感じを持つことが繁昌の秘訣、店構へが道路面よりも上つてゐる店は客が入りにくいとはよく世間でいふことです、これは婦人方がそれぞれ御自分で試してごらんになればすぐわかります

×　×

(12)商賣に依つては包紙も是非必要ですが、これは包んだ時、外部に大きく屋號が出たりするのは禁物、客に依つては嫌がります、尤も、天下知名の某大デパートなどは、その店の包紙を持つて歩いてゐるのが、見榮であるといふやうなのは勿論例外、場末の未だ名もない商店の包み紙を抱へて歩くのは、引け身を感じるのを、若い御婦人の間にちよいちよい見出されます、莫迦々々しいことですが商賣をする立場からいへばこれも忘れてはならぬこと

×　×

(13)要するに、商賣繁昌のコツはあらゆる方面に渉つて、サービスをよくすることにある、サービスとは、一口にいへばお客に對する、『愛』の心であり、その現はれです、下駄の鼻緒が切れて困つてゐる人のために用意に麻紐を用意しておくとか、ちよつとしたことが客にいい感情を與へて、想はぬ商賣繁昌の基礎をなす場合が少くありません

×　×

(14)朝日のあたる店は繁昌するとはよくいふところ、これも心得おくべきことで、年中陰暗い感じのする北向がいいのは、まづ、質屋位なものでせう

×　×

(15)陳列窓の中に並べる物に依つては、例へば、万年筆の如きものは、窓の中の空氣が乾燥しすぎて、品物にヒビが入つたりして、賣物にならなくなることがあります、それで、綺麗なコップに水を入れて、陳列窓の中に入れておくと、それを防ぐことが出來ます、けれども、コップを入れておいたのでは殺風景であるといふことになれば、口の開いた一輪挿に花を活けて、窓の中に入れておくのもいいでせう

臺日歌壇

安成二郎選

臺北　山盛　正治

睡ねんとし窓を閉めつつ仰ぐ目に涼しき星をなつかしむかも

臺北　佐藤　正雄

編隊の正しさたもち次ぎ次ぎに機影あらはれ音の轟く
天皇陛下万歳のこゑどよむとき民草われや胸ふるふなり

臺北　泉　俊里

けふの日になすべきことのあらましをめざめし朝の床におもへり
立ちいでて飛行機行くを見て居れば朝の味噌汁あふれいづるも
忙しくはたらきゐるもたぬしかり秋の日ざしに張物しつつ
夕ちかき空にかかれる一すぢの虹のかけ橋ゆたかにぞ見ゆ
子のしめす方を見やれば虹の橋ゆたかにかかり空晴れにけり

臺北　河井那保子

渡鳥一群なきてすぎゆき眞青に澄める秋空の下
ここ編隊組みてゆうゆうと西空はるか飛去りにけり
万歳とさけべば胸のふさがりて只に夢中に旗ふりて來し
感激の嵐のうづよ吾も亦只見送りて泣きてかへりぬ
出征の兒行きし有様を夫はつばらに語り給へぬ

腰痛に
シオン アスピリン
神經痛 頭痛 感冒に
全國藥店にあり

キユーピー マヨネーズ
正月の御用意に
不意の御來客に

アース

育て若竹 繪本で眞直
子供が良くなる
『講談社の繪本』
全國有名書店にあり

臺灣六法
定價四圓也
送料三十八錢
發行所 臺灣日日新報社商事課

A型2號
ナショナルランプ。

ワシミルク

鷹標牛乳

健康と幸福

健全なお子達は家庭の幸福の中心であります。ワシミルクは過去七十年來世界中多數の家庭に健康と幸福を齎しました、他の榮養料が失敗しました場合でも、ワシミルクは赤ちゃんの榮養料として見事な成功を收めました。

ワシミルクは牛乳より安全で消化し易く、かよわい乳兒の消化管にも完全に吸收せられます。人工榮養でお困りの方は是非ワシミルクをお試み下さい。

目下景品付賣出中
レッテル裏面に最高五円以下景品券刷込みあり。

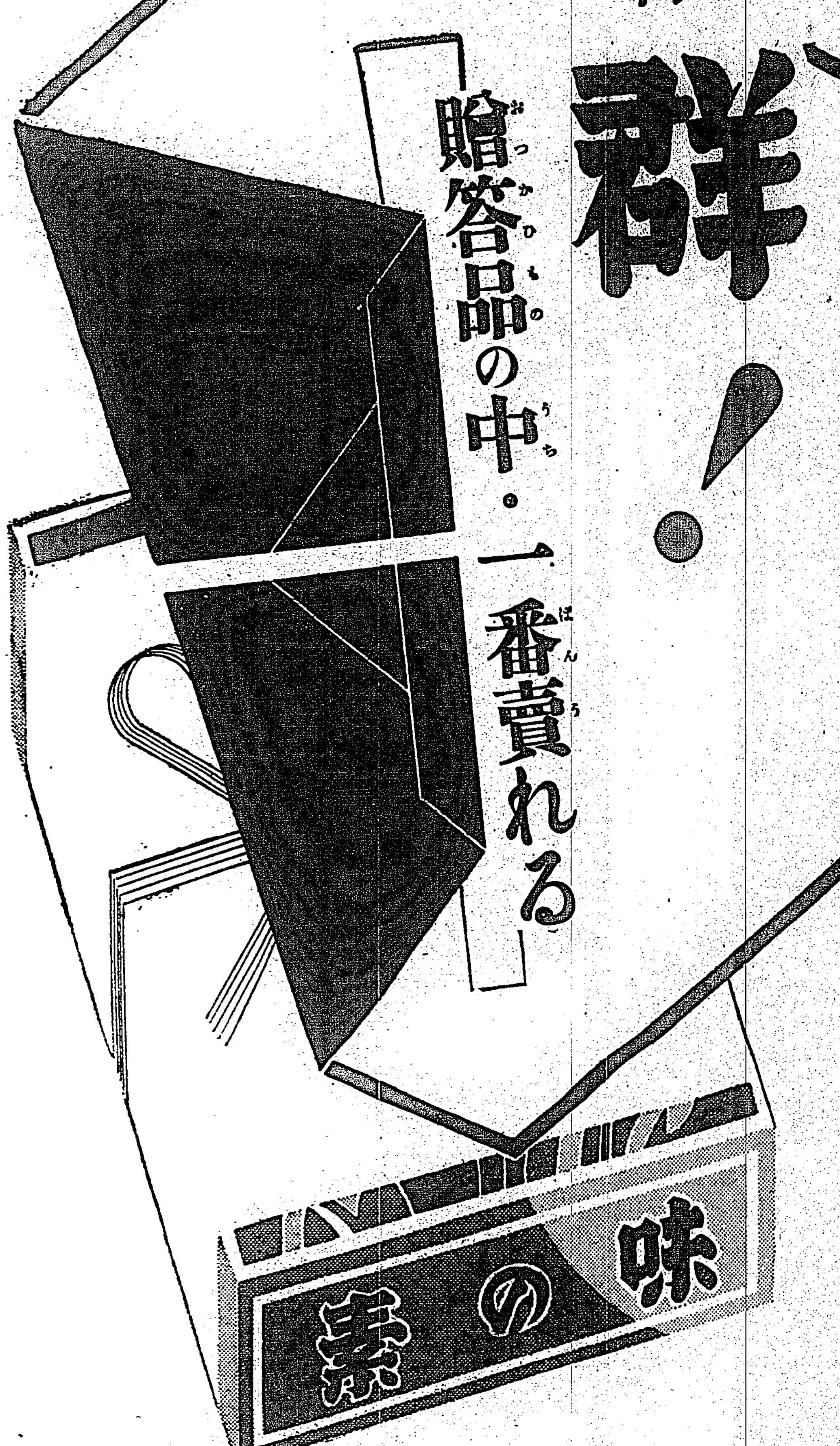
藥店・食料品店に販賣

EP 11-37

御進物用・化粧函
特小罐・小罐・中罐・大罐
各、二個入・三個入あり

拔群！

「贈答品の中・一番賣れる」



良い品だから必ず感謝される！

然も實用品で、値段は騰らず、贈るに極値ごろと來ては絶好な御歳暮です。

化粧函入
味の素
（登錄商標）

宮內省御用達　味の素本舗　株式會社　鈴木商店

12-L

國定忠次（135）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

暗　殺（十）

主馬が酩酊をついてゐる隙で仙左が、ぎよツとして、

「ね。成程は国定の者にやられたんですかね」

「そんならまだ良いのだがね。もつと眼いことになつてやしないかと思ふんだ」

「そりや又どうしてです」

「寝返つたのではねえか、と、思ふ」

「そりや大変だ」

「大変だとも。どうで国定の奴等は酩めて取くに姿を消えね。始めは成程だつて男だ、云はねえ。けど終ひには喋べるだらう今夜のことを。すると、大変だ」

「玉村へ急いで帰りませう」

「帰つて？、どうするね？」

「仕度しませう、国定へ討入りでさ。他に手がありません」

「つるのはそれより手がねえ。さき行かう」

急いで玉村へ引揚げの途中、野面の中へくると、雲隠れの月の淡い光りの下で主馬が、

「なあ仙左。兄ヤは腰が切れねえ」

「そんな奴はありますまい。今夜のことだつて、親分の相図同然でせう」

「道理はさうだが、親分だかね」

「へ？」

「知られえか。さうだらう、兄ヤは俺にだつて隠してゐるからなあ。兄ヤは身上の肥るのが面白えのだ。賭ける路理ならまいて腰を据ゑてゐる」

「へえ、そいつは初耳です。姐御の酩酊の仕は知つてゐますが」

「大層な腰つくだ、仙左、俺はいいのを持て、兄ヤのやうだと酩酊るぞ。俺がゐなかつたら、とつくの昔、子分子方はみんな散れてゐらあ」

「それはさうに違ひありません」

「あんな兄ヤではなかつたがね、嫂の仕込みでああなつた。だから事によると何とか役とかいつて腰を切られえかも知れない」

「そいつは困る。何といつても京蔵親分が先に立つてくれなくてはいけませんや」

「兄ヤは腰を立つまい。代りに俺が一切合財、背負つて矢面に立つ。仙左、忠次を殺せば名が揚がるぞ。名を揚げて置いて旅を二年もして帰つてくる、さうすると兄ヤなんぞは俺より下になる」

「それもいいが、それよりは一番のさと、京蔵親分に国定を攻めさせてはどうです」

「兄ヤでは忠次に歯が立たねえ」

「その方は此方でやつて、永え首尾だけ京蔵親分に弾いて貰ふんです。さうすりや後は手付かず此方の物でせう」

「ふうむ」

「いつかから云ひてえと思つてゐたんですが、姐御があれでは、私共も歎ではね」

「悪い考へぢやないね。考へてみる」

翌日は雨。

主馬は仙左をつれ、遊びの根城の利根半へ行き、酒も飲み女とも遊び、ぐつすり一眠りして午後になると、京蔵から迎へがきた、それを待つてゐた主馬である。仙左の顔をにやりと見て、

「何だらうな仙左」

「さあ、何でせう」

二人とも既に京蔵を引ッかけて眼きながら呆けてゐる。

京蔵の家には目覺しい身内の者が五六人集まつてゐる。

「どうしたんだ、何の寄合ひだ」

と、主馬の空ッ呆ける顔を見るより、京蔵が、

「舎弟、聞いたか。国定では支度最中だとよ」

「えッ」

「舎弟、彼方がその気なら此方も、その気になるより仕方がねえ。俺は身内の名代のものに集まつてもらひ、今その話をした処だ。俺は兄ヤでお前の上に立つてゐる男だから、今夜、腕ッこきを揃へ、殴打をくれてやる。この間さういつてゐた間取りといふのは絵図面だらう見せてくれ、手筈を極めるんだから」

京蔵は舎弟や仙左が思つてゐたやうな男と違ひ、いざとなれば決断もあり、勇気もあり、兄弟の情誼からぬ男である。

カナ文字ニュース

△世界戰史ニ　ノコル　皇軍ノ　南京入城式ハ　十七日午後一時半カラ　行ハレマシタ。松井最高指揮官ハ　中山門カラ、長谷川司令長官ハ　挹江門カラ　入城シテ　各部隊ヲ　閲兵、陸海軍飛行機ハ　空ノ　分列式ヲ行ヒ　國民政府屋上ニ　日章旗ヲ　カカゲ　聖壽萬歳ヲ奉唱シテ　午後二時半式ヲ　終ヘマシタ、

△南京攻略ノ　戰デ　戰死シタ　忠勇ナ　將兵ノタメ　十八日　午後二時カラ　大校場　飛行場デ　慰霊祭ガ　行ハレル　コトニナリマシタ

日滿支を結ぶ觀光ルート

我が觀光局で意氣込む

皇軍の武威に漸く明朗性を回復した北支の宣撫に一役買つた鐵道省國際觀光局は北支の特務機關を通じて既に宣撫用のパンフレット「日本」廿万部と我が國の高い文化水準と和平明朗を愛する國民性を理解せしめる美しい繪葉書十二種組三十六万部を發送して北支の民衆に正しい日本への認識を求めたところ非常に歓迎されて追送の要求が夥しいので更にパンフレット二十万部、繪葉書廿二万枚を北支向け發送し更に上海方面の宣撫のためパンフレット六十万部

繪葉書

五十万枚を發送することになつた、又皇國日本の眞の姿を明瞭に物語る社會・產業・文化・建築・風景等の粹を集めたトーキー實寫映畫を編輯し「形々色々的日本」（日本の斷見）と命名し支那語のタイトルと解說を入れたフイルム三巻を十組製作、北支へ五組、上海へ三組、二組は滿洲國へ發送し宣撫綏和に努力することとなつた、又觀光局はこれ等當面の宣傳工作の時、明春を期して戰火收つた北支と滿洲國と日本とを渾然一體とする極東觀光ルートを設定して、これまでの日本單獨の觀光宣傳から一歩前進して大規模に外客誘致を行ふことになりその調査のため新春早々高田事業課長を北支に特派して東京・奈良・京都・[illegible]から滿洲國新京・承德から北支の山海關・天津・北京・大同・保定・綏遠・濟南・青島と北は黒龍山から南は揚子江まで我が皇軍の

力強い

治安保持のもとに愉快に觀光の目的を達し得る豪快なルートを設定しその全世界向けの宣傳映畫撮影班も近くスタッフを編成して出發する筈で、觀光指定地、簡易旅行券から滿・支のホテル設置まで觀光局の統制下に置かうと意氣込んでゐる、田觀光局長は語る

觀光宣傳は立派な平和外交であり、北支が皇軍によつて治安が完全に保たれてゐる現在、雄大な觀光ルートを設定して大いに活躍したいと思つてゐます、又北支宣撫のパンフレットと繪葉書が好評で第二次發送が出來たのは望外の喜びです

イタリー映畫華かなりし頃

文藝映畫を旗印に君臨

イタリーとの防共協定から最近イタリー映畫が再びわが映畫ファンの前に現はれはしまいかといふ話もある、それはさておき、想ひ起すのは、かのイタリー映畫華かなりし頃の思ひ出であらう

×

イタリー映畫の上場が打切の形となつたのは、かの關東大震災のゴタゴタであつたが、一番全盛を極めたのは大正二、三年頃から八九年にかけてである

イタリー映畫……ああさうかといつて、誰しもすぐにうなづくのは、例のアントニーとクレオパトラであらう、これも活辯華かなりし頃の思ひ出となるが、東都では染井三郎が、いはゆる文藝洋畫解說者として名声を馳せたもので、彼一流の口調をそのまま藉りて見れば

國亡びて山河あり、顧みれば往時は茫として夢の如く、星移り物變り、春風秋雨ここに二千代今なほわたる旅人の話題による物語、ローマ帝國、アントニー・エンド・クレオパトラの一齣にこれをもつて終りとする

この說明は現下幾百万のファンをうならせた昔をおもふと、そぞろに今昔の感に堪へぬものがある

×

イタリー映畫全盛時代に於てはイタリー物即ち文藝映畫といはれた位で、その作品を見れば、數百種の多きに達するが、わが國で公開されたもので記憶に残るものとしては、古いところでイリアッド全盛時代のもので、クオヴアヂス・ドミネ、サラムボー、十字軍、ポンペイ最後の日、カビリヤ、サタン、厭魂など數へ上げるのに際限がない

×

しかも、かの文藝映畫は何れも一流文士の筆になつたものの映畫化であつて、ポンペイ最後の日は英のリットン卿原作、カビリアはダヌンチオの作であるといつたあんばいである、その製作會社としては、ミラノ、トリノ、アムブロヂオ、イタラなどであつたが、中でもイタラの作品には、堂々たるものが少くなかつた、ヴイナスの像をマークとして、青地の字幕を用ひ、要所要所に巧な染色フヰルム（いろいろの淡色でフヰルムを染めたもの）の應用には、今われわれがそれを見ても感ずるところが多いのである

×

カビリアが大正四年帝劇で封切られた時には、キネマ興行界のライオンと呼ばれた小林喜三郎の興行であつたが、特等席十円、襖二枚大ほどの大ポスターを宣傳に用ひたことは、今なほ業界の語り草として傳はるところである

×

カビリヤは映畫界に於ては問題作の一つであつた、巨大漢マチステを作中に取り入れたことは、歐米の同業者をアッといはせたもので、各會社共競つて大男を雇入れたといふ珍談もある、また、撮影技法の上から見れば、マチステが階段を上る部分は實體鏡の原理を應用して、畫面に遠近を現はしたといふことが字幕に記してあつたが、これなども特筆すべき事柄であらう

×

今一つ、イタラ會社がアンドレー・デイードと稱する若手の喜劇俳優をして、連續的に喜劇を製作チャップリン出現前にアンドレー・デイード時代を作つたことも業界の思ひ出話として大書すべき事柄であらうと思ふ

[illegible]

魏清德

瑞果　倪炳煌

桂林黃菊向春開。結實纍纍夏至來。[illegible]

[illegible]

其二

[illegible]

其三

[illegible]

其四

[illegible]

次尤瑞君病起有懷韻　柯詠棠

[illegible]

同　柯劍修

[illegible]

同　張逸娟

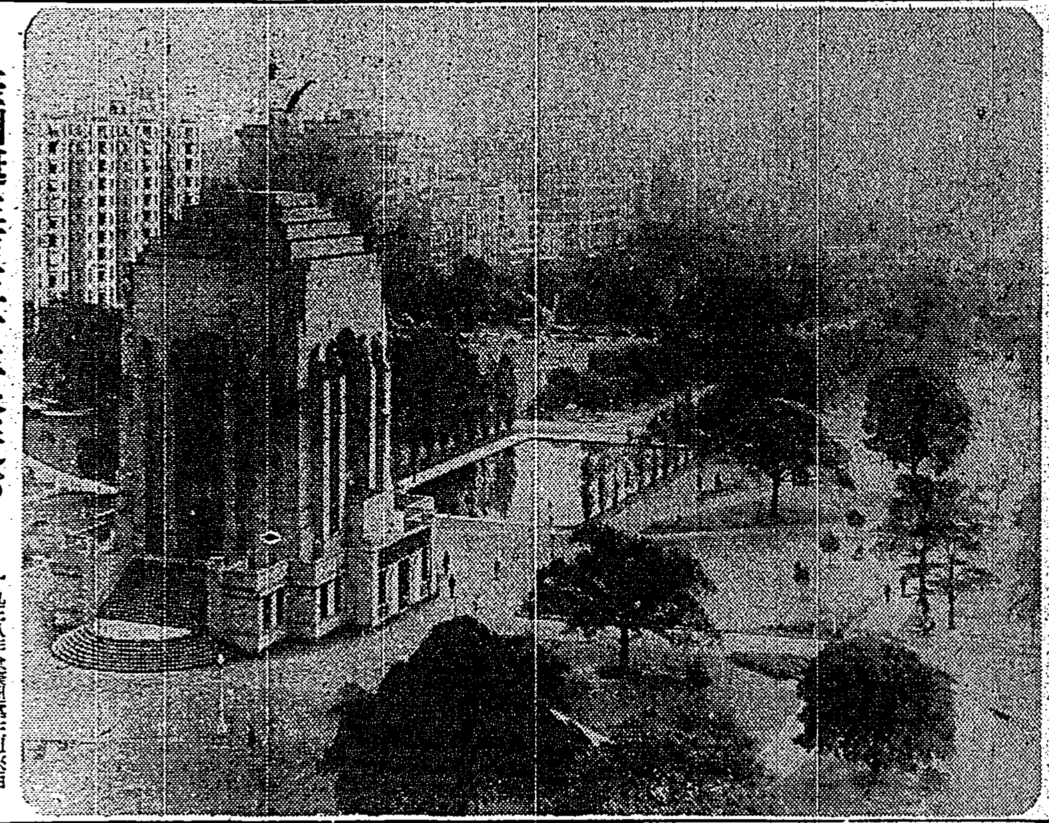
[illegible]

今週の映畫

RKOラヂオの空中散步

十九日から國際館で上映RKOラヂオ映畫の大作で原作はフランシス・エム・コックレル、撮影はジエー・ロイ・ハント監督はジョゼフ・サントリー

梗概　金満家の一人娘キット（アン・サザーン）はフレッドと云ふ男と戀に陷ら是非結婚し度いと父親に強請むがフレッドが好からぬ性格の持主である事を知る父親は断じて許さず。途に一室に監禁しジョー（ゴードン・ジョーンズ）と言ふ屈強な青年を用心棒に雇ふ事にした。ジョーの友人でピート（ジーン・レイモンド）と云ふ音樂家志望の樂天家は或る日妙齢の美人の訪問を受ける。これはキットで彼女はピートを雇つてフランスの伯爵に化けさせ二人は相談の上でピートが傍若無人に振舞ひ大いに一家を驚愕させるこの男に比較すれば未だフレッドの方が増しであると思はせるのがキットの計畫なのである。其うちキットはピートを愛する様になつて來る、彼も最初にあつた時から彼女を大いに愛してゐた。所が父親は早くもピートが偽伯爵である事を娘に雇はれて居る事を觀破したので彼女が伯爵との婚約を發表すると驚きもせずに賛成して了ふのでキットは失望しピートを帰してしまふ。ピートは歌謠曲の放送をする事になり放送局で張り切つてゐるときキットは伯母に伴はれて訪ねて來るが彼と兄嫁とを夫婦と思ひ憤然と氣を變へフレッドと駆落する。その途端ピートはすべてを知つてラヂオを通じてキットに自身の眞情を訴へ始めるので放送局は大騒ぎになる、其結果彼は十日間の拘留を言ひ渡されるがキットはそれを知つて彼の心を理解し自分も同じ十日間の留置となる。尚ニュースの結婚劇場、時局映畫疾風の進軍も同時上映される



濠洲誕生百五十年祭近づく

一九三八年は濠洲誕生以來百五十年に當るので全國に亙つて記念祭を行ふ事となつた（寫眞はシドニー市の中央にある戰爭記念塔）

榮座のお茶子芝居

恒例による榮座のお茶子芝居は十八、十九日の二日間午後六時から開演されるが藝題は一番目本朝二十四孝（桔梗ケ原の段）一幕、二番目彦山權現誓の助太刀一幕、中幕鬼一法眼三略の卷（菊畑の段）一幕、切狂言花の吉野山法界坊（暗闇の場から隅田川道行まで）二幕である

釣

△基隆　勢り勝ち旭橋附近で平目、丸鯵がグングン釣れる、餌はエビ、小チヌも岸からよく釣れる

△淡水　うろ周り、川口から少し外へ出て大物のスズキがよく、驛前附近ではコチヌが釣れ六物は不漁

△山子脚　水も合よく次ぬるむあたりハヤが飛びつく

△六堵、角山　雨降きだが彼は辟かミツボシが白波に乗つて來る位で釣り芳しくない

メガホン塔

▲東京相撲の春場所番付はまだ發表になりませんか（相撲ファン）まだ發表されません來春早々發表されませう（記）▲基隆驛前のラッパ、夜間に遠慮して下さい（注意生）▲バスの回數券、驛前派出所にお届け下さいました方に厚く御禮申し上げます（中村）▲某公立高等學校の生徒さん、運動帽使用をやめませう（K生）▲清水著院段、泉與豆段、内地から代金引換の小荷物がついてゐます（臺北驛小荷物係）

商況（十八日）

臺灣正米市場前場

[illegible]

基隆在庫米（十八日現在）

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

東京銘柄前場

[illegible]

東京銀行貿株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東長總取組

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪砂糖清算前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

神戶豆粕前場

[illegible]

大阪綿絲前場

[illegible]

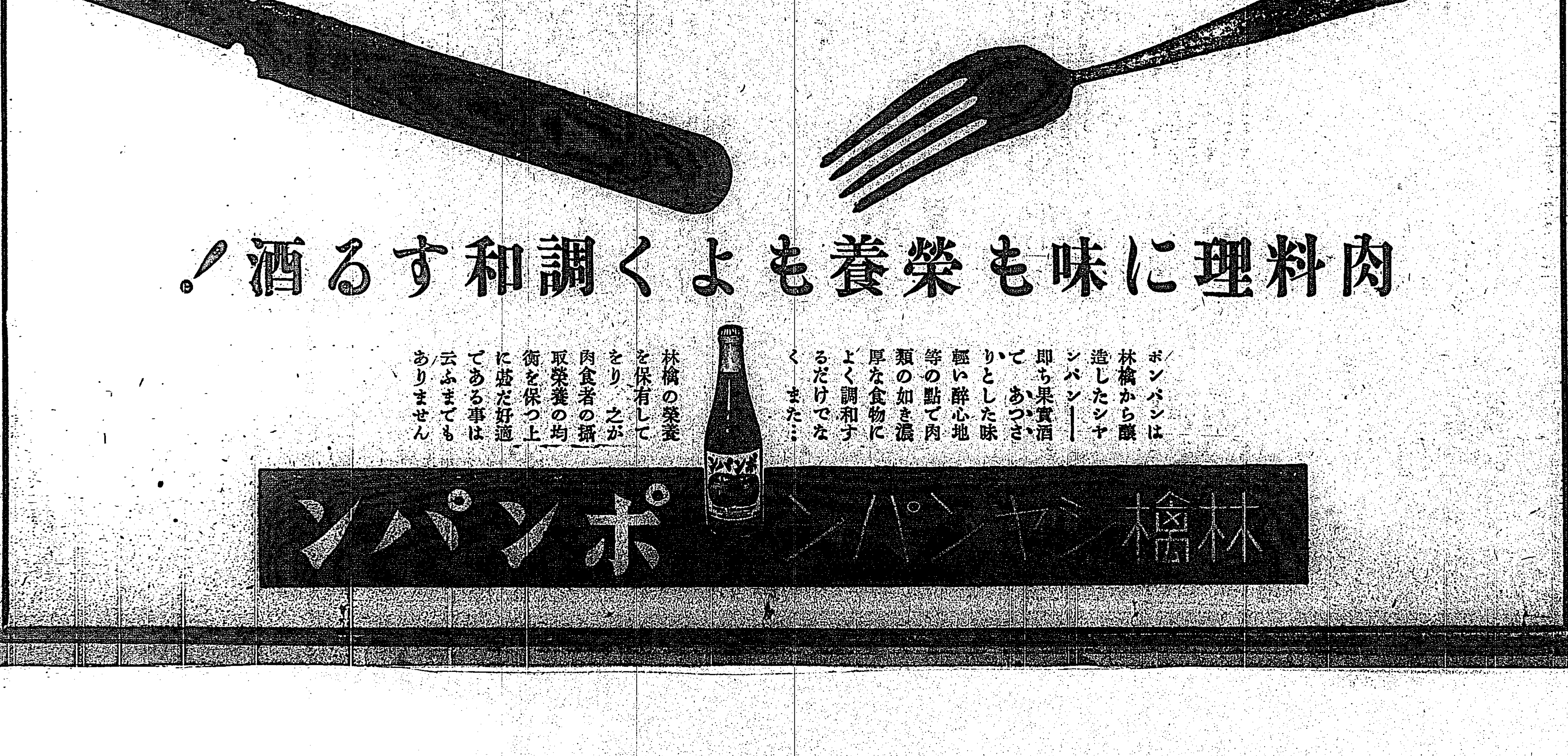
大連特產取引前場

[illegible]

ガンコなセキ
ぜんそくに
スペロイン
主效　氣管支性喘息・心臟性喘息・氣管支カタル・百日咳・感冒のせき・諸症

死ぬほどつらい苦しい發作にすぐトンプクして下さい快適目が覺めたやうに樂々となります。特に就寝前に一包トンプク―樂々安眠！

一日一回頓服快適
三日分六〇錢　六日分一圓　十五日分二圓　四十五日分五圓　百日分十圓
全國藥店にあり
發賣元　東亞藥園
大阪市天王寺區[illegible]
電話天王寺四〇一五番
振替口座大阪七五一四番



肉料理に味も榮養もよく調和する酒！

ポンパンは林檎から釀造したシャンパン―即ち果實酒であつさりとした味輕い醉心地等の點で肉類の如き濃厚な食物によく調和するだけでなくまた……林檎の榮養を保有してをり之が肉食者の攝取榮養の均衡を保つ上に甚だ好適である事は云ふまでもありません

林檎シャンパン
ポンパン

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

編輯兼發行人　佐々木寛

發行所　臺北市榮町四丁目廿式番地　臺灣日日新報社

社説

比島のマニラ港自由港計畫

日本としても寧ろ望ましい

一

比島のケソン大統領は今回マニラ[illegible]自由港[illegible]し世人の注目を惹いて居る。之に就ては同大統領がかねて同港繁榮策を攻究中、偶々支那事變の為に外国貿易[illegible]が一時マニラ商港に存置されて居た事にヒントを得、若し自由港實現の曉には、對東洋及び對南洋の貿易には香港よりも地理的並びに經濟的に好條件を具備し、東洋南洋の貿易の中繼地として香港を壓倒するに至るであらうとの期待の下に既に之が實現に就ての調査員を任命し、其の仕組も大體香港のそれと同樣のものにしたき旨の大統領談話も既に傳へられてゐる。

二

思ふにケソン大統領の得た所謂ヒントなるものは決して支那行き貿易品の少數がマニラ商港に一時保管されたといふ事のみでなく、同様深いところに理由が存するのではあるまい乎。即ち第一にはアメリカ東洋貿易根據地として上海が選ばれ、同國系の大商社會社の事務所等も同地に置かれて居たのであるが、支那事變に於て殊に上海に於ける日本軍の活躍を見るに及んで、スタンダード石油や電氣關係其の他の大會社は悉く上海より撤收してマニラに移動して來て居り、アメリカ東洋貿易の中心地は期せずしてマニラ港のものになつたやうな觀を呈して相當の殷賑を見せて居る。即ち比島としては此の一時的のものを永久的のものとする為めには、マニラを自由港として商品の輸出輸入に便ならしむると共に、殊に南洋方面に對しては上海、香港よりも遙に地の利を制し同時に對日對支の貿易關係に於ても、地理的に大して不便を感じないので、同港を以て對東洋及び南洋の中繼貿易港たらしめたいとの考への起つて來るのも至極當然のことでなければならない。

三

第二には比島獨立の時期たる一九四六年を早めて一九四〇年迄となさんとするケソン大統領の熱意にも基くやうである。この早期獨立に就ては先に大統領自身渡米し政府筋にも熱烈なる運動を試みたが之に對しては比島内に於てマニラ・ブレッチン紙を機關とする米人比島投資團と輸業者の群がそれぞれ利害關係より反對側に立ち活動を續けて居るので大統領の企圖が未だ實現するに至つて居ない。若しマニラをアメリカ貿易の足溜りと為すことができれば比島としては願つたり叶つたりであり、更に日本商品の南洋方面進出にも誂へ向きの足場とならうといふ知日的チニスチニアもケソン大統領の上に認められぬ節も無いでは無い。若し此の自由港が實現すればマニラに於ける一九三六年の我が對比輸出貿易額が七千万円近くの數字を示して居るから其の關税等に於ても相當有利となるであらう。此の意味に於ても我が國としても[illegible]としてもケソン大統領の意向が早く實現することが望ましいことである。

對支新國策は廟議全く一決

きのふ臨時閣議で

【東京十八日發同盟】南京陷落後の對支新事態に對應する帝國の根本方針決定の為めの臨時閣議は十八日午前十時四十分首相官邸に開會、近衛首相以下全閣僚出席、大本營と内閣の連絡會議の經過並に結果を基礎に廣田外相、杉山陸相、米内海相、末次内相、賀屋藏相等を中心に各閣僚間に忌憚なき意見の交換を行ひ、政府として決定すべき對策につき協議を遂げ、大體方針については完全な諒解に到達して午後零時半一旦休憩、午後二時四十分再開、大本營と内閣との連絡會議に於いて決定を見た各般の對支方策に就いて更に愼重な討議を重ねた結果具體的の閣僚案に就いて全閣僚の間に完全な意見の一致を見た、茲に於いて政府の對支新國策に就いては廟議一決し、午後四時三十分散會した、尚政府に於いては右閣議の決定に基き二十日改めて大本營との連絡會議の幹事會を開き、町尻陸軍、井上海軍兩軍務局長、風見書記官長の間に最後的打合せを遂げた上、更に二十一日の閣議に附し諒解を求めることになつた

風寒き故宮飛行場で嚴かに慰靈祭を執行

松井大將、長谷川中將が祭主

【南京十八日發同盟】中支方面陸海軍合同慰靈祭は風寒き十八日午後二時より南京故宮飛行場で嚴かに執行された、陸軍各部隊の軍旗を、海軍陸戰隊が海軍旗を夫々奉じて整列する中に、畏くも[illegible]殿下をはじめ奉り定刻松井最高指揮官、〇〇兵團長、長谷川支那方面艦隊司令長官が祭主となり修祓、降神の儀があつて祭主の祭文朗讀、玉串奉奠の後「國の鎭め」の喇叭響き渡るや各部隊[illegible]の[illegible]に嚴かな祭主の玉串奉奠が執行され、最後に[illegible]あつて同二時三十分盛んなる式を終つた

【南京十八日發同盟】十八日午後二時半上海發表　海軍は陸軍と合同して本日南京城内に於いて上海上陸以來陣歿せる將士の慰靈祭を執行せり

對支根本方策の内容を奏上

近衛首相が參内して

【東京十八日發同盟】近衛首相は十八日午後八時三十分宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ十八日の閣議に於いて決定した對支根本方策の内容並に内外の政狀を奏上し種々御下問に奉答して退下した

〝比島の即時獨立〟

法案、米議會に提出

【ワシントン十七日發本社特電】日支紛爭進展と共に米政界には比島聯邦獨立問題が再び論議されるに至つたがウイスコン州選出民主黨下院議員トーマス・オグマン氏は十七日下院に對し比島聯邦の即時獨立附與案を提出した、右に付きオグマン氏は語る

日支紛爭の擴大により比島は今や一箇の火藥庫と化し米國の平和を危殆に瀕せしむるに至つたこの際米國として出來るだけ早く極東から手を引くことが望ましい、米陸海軍當局は戰爭勃發の場合比島を十分防衛する自信がない旨を繰返し言明してゐる、今こそ比島に即時獨立を附與すべき時だ

滿洲國鐵道の異常な增收

【奉天十八日發本社特電】本年四月以降十一月末日現在の滿鐵社線及び滿洲國線收入總額左の如し

△社線　總收入九千四百万円、前年同期に比し約五百万円增收

△國線　總收入八千七百万円、前年同期に比し千八百万円の增收

而して最も注目すべきは國線の異常なる增收であり、總收入八千七百万円は未曾有の躍進を示したもので、前年度に於ては社線收入との差額二千万円の金額に上つてゐたが今年はその差額僅か七百万円程度と言ふ接近振りで國線收入の社線追越も近き將來と見られてゐる、從來採算上悲觀されてゐた國線も線路擴張、經濟建設の發展に伴つて漸く經濟鐵道としての眞價を發揮するに至つたものである、十一月末現在に於ける社線國線收入概況は左の如し（單位百万円、括弧内は前年同期）

△社線　貨車收入六六（六三）客車收入一五（一四）[illegible]收入九（八）其他四（四）計九四（八九）

△國線　貨車收入五八（四七）客車收入二五（二〇）其他四（二）計八七（六九）

空軍根據地は漢口

ソ聯人等外人が活躍

【上海十八日發同盟】漢口來電に依れば支那空軍は南京喪失以來漢口にその主力を集中してゐるが右の中にはソ聯製重爆撃機、戰鬪機等多數あり而も三千數名のソ聯人操縱士が活躍しつつあり其他外人も支那空軍に參加しソ聯人と共に日本空軍と數次に亙る空中戰を演じたと言はる、斯くて今や支那空軍の中心勢力は外人に依つて握られた形となつた

ソ聯が積極的に對支軍事援助か

新大使一行は漢口着

【上海十八日發同盟】十八日入手せる確實な情報に依ると新任ソ聯支那大使レルスキーは十五日午後一時[illegible]官以下九名の一行と共に漢口に到着直ちに

一、國民政府を抗日人民戰線政府に改組し同政府職員の半數を中國ソヴエット政府より起用すること

一、蔣介石の大本營幕僚中に紅軍士官を加へること

の二項の條件を提出し積極的對支軍事援助に乘出すものと見られ、既にソ聯機百二十機は十三日操縱士二百四十名と共に漢口に到着した

英國の支那艦隊

一方には增强說

某有力外交官が確言

【ロンドン十七日發本社特電】南支方面の不安增大に鑑み英政府は支那艦隊增强案を考慮中と傳へられるが、十七日某有力外交官はエー・ピー記者に對し愈々廿二日の定例閣議に於て增强案が討議される旨確言し左の如く述べた

英政府は南支方面の事態惡化に對應する為め二十二日の定例閣議に於て支那艦隊增强案を最後的に決定し米政府と同樣の舉に出ると否とに拘らず來年一月早々增强を斷行する事とならう

某要人も地中海の秩序維持にはフランス艦隊を以て十分であると考へてゐる一方、アバッス通信ロンドン支局は海軍專門家方面の觀測として相當大規模の增遣の可能性ありとて左の如く報じてゐる

これまで政府側で主力艦二隻、巡洋艦若干隻を派遣する意向だつたらしいがこの位の增遣ではむしろ不祥事の防止に役立つよりはむしろ之を挑發する恐がある為め出來るだけ多數の軍艦を派遣する事になる模樣である、極東の形勢如何では西部地中海にある英艦隊の有力部隊を派遣する事になるかも知れない

疑義は解消

堀内次官の說明で

【東京十八日發同盟】クレーギー駐日イギリス大使は十八日午後五時外務省に堀内次官を訪問、イギリス艦船事件に關する我方の公文書の内一、二點の疑義ありと為して質問したが堀内次官の說明に依り右疑義は解消し我方の誠意を諒承し午後五時三十分辭去した

艦船誤認事件の對策を協議

十八日の臨時閣議で

【東京十八日發同盟】十八日午後の臨時閣議で廣田外相より蕪湖附近に於ける第三國艦船誤認事件に關し事件發生以來帝國政府の執りたる處置及び英、米兩國政府より我方に對する抗議内容並びに兩國の輿論に關し詳細なる報告がありこれを中心に對策に付き種々協議した

第二次遷都を支那側で考慮

江蘇、安徽、浙江に防禦線

【上海十八日發同盟】南京陷落を轉機として日支の戰局は愈々第二段階に進み、支那軍の第一線は津浦線滁州より半月形を畫いて杭州に至る江蘇、安徽、浙江三省に跨がる尨大な戰線を築いて我軍の進撃に備へ、更にこの新防禦線が萬一潰えた場合漢口は當然危險に晒されその餘波は重慶にも及ぶので之が對策として第二次遷都を行ふべく眞劍に考慮中なりと傳へられる、その候補地としては古來天險をもつて知られた重慶の西北に在る成都が最も有力である、又所謂大本營なるものは南京陷落以來戰時に於ける軍事、政治、經濟の最高統帥機關としての機能を喪失し單なる軍事機關と化しつつある模樣で、その所在地も蔣介石の居所とその時々の狀態に應じ移動性を持ち作戰根據地が大本營所在地たるの觀を呈してゐる

上海、南支方面でも新政府に多大の期待

局面打開の待望濃化

【天津十七日發本社特電】新政府と南支方面の動向は注視されて居るが首都南京は陷落し國府は一地方政權に顛落した今日、最早やその復活は望みなく且つ國府の存在する限り日支間の局面打開は絶對に困難であるとの見地から最近上海及び南支方面の支那知識階級間では新政府の成立及びその將來に對する期待が增大し日本が新政府に支援協力するに於ては國府の政府に愛想をつかして居る際とて新政府によつて局面の打開と極東の平和を確立すべきであるとの空氣が漸次濃化されて來た

中華民國臨時政府の正式承認は早からう

日滿獨伊との間には

案外早く外交關係展開

【北京十八日發本社特電】中華民國臨時政府は外交政策の根本基調を東亞道義の發揚、世界友邦との敦睦增進に置き、國家態様の整備を俟つて逐次諸外國との間に修好通商關係を結ばんことを企圖してゐるが、既に新政權の成立に賛意を表して來つた滿洲國、日本並にその成立に多大の好意を見せてゐる獨、伊兩國政府との間には比較的早く外交關係の新展開が可能であり、或は近き將來新政府の機構完成の頃には第三國による正式承認が實現するのではないかと見られてゐる

九江附近の封鎖線完成

鄱陽湖と揚子江合流點にも

【上海十八日發同盟】支那側の發表に依ると揚子江、九江附近の封鎖線は四十万人の苦力と四ヶ月の月日を費して十七日遂に完成されたと言はる、支那側では斯かる封鎖線を更に多數設置する意圖を有し、既に鄱陽湖と揚子江の合流點附近の封鎖線も完成してゐる旨を傳へてゐる、尚九江上流武穴西方の田家鎭地方揚子江一帶には堅固な砲台を築造中で我が艦艇の遡江を阻止するためあらゆる手段を盡してゐるものの如くである

抗日陣を再建

【上海十八日發同盟】支那側情報に據ると國民政府抗日分子の主唱で南京陷落後意氣銷沈せる抗日陣容を建直すべく國民政府は[illegible]に十八日漢口に於いて全國[illegible]同盟を結成する事となつた、右は支那全國人民を總動員して抗日の第一段階たらしめ、本部を漢口に置き、全國各地に分會を設け今後は軍事上、經濟上の命令を全國民は絶對服從を强ひられる事になつた、新組織第一段の命令は南支八省に於いて大規模の新兵を募集する事となつてゐる

基隆市會議員月例會

【基隆電話】基隆市會議員月例會は十八日午後一時から市役所會議室にて本年度最後の例會を開催、十三年度豫算編成に就て市當局者の意見、希望を開陳し、内輪の問題二、三を協議して三時閉會したが午後七時から双葉にて懇親宴を[illegible]した

社會大衆黨の解體を要求

吉川氏等が聲明發表

【東京十八日發同盟】社會大衆黨中央執行委員吉川末次郎氏等は近時社大黨が黨内外の事情よりして其の無産政黨としての存在價値を喪失せりとなしこの際解黨し再出發する必要ありとし今回社大解黨期成同盟を組織し十八日安部黨首に左の如き聲明を發表した

吾人は社會大衆黨の即時解黨を要求する、無産政黨は其の國家民族間に於いて互に相異る所あり黨内これが歸一を見るを得ずして常に外交對策の決定につき諸種の紛爭を[illegible]し滿洲事變支那事變に關しても亦徒に愚見的政策を國民大衆の前に明示するを得なかつたのである、斯かる重大政治事實の發生に對し何等積極的經綸を發表するを得ざりし政黨なるものは是れ既に政治團體として自殺を遂げたるものである、今や亞細亞の情勢は一變し世界は日本の國民に依つて將に興革されんとしつつある、古き政治觀念は全的に棄却され新たな民族的意識と共にこの國民的使命達成の為めに志を等しくするものの大同團結が敢行されねばならない、吾等は茲に無産政黨の過去及び現在に於ける一切の功罪を自己清算し清新溌剌たる革新的再出發の基礎を築かん為めに一度び現社大黨の解體を完成せしめん事を期するものである

右に對し社大黨では十八日麻生書記長談の形式を以て聲明を行ひ吉川氏は既に前々除名處分に附する事になつてゐたもので解黨論など何等黨内に於て反響的論議される所とならず、同黨としては十一月の全國大會に於いて決定せる新黨方針に基き第一黨國民組織實現に邁進するのみである事を闡明した

人事

▲[illegible]氏（[illegible]取締役）十八日朝來北、夜行にて歸[illegible]

▲中村[illegible]吉氏（[illegible]營業部長）病氣全快、十八日夜行にて歸任

天無口

草木の風に靡くが如く北支各地の治安維持會は、新生の中華民國臨時政府へ合流を聲明し、その態度を明らかにしてゐる。多年蔣・軍の繁政に苦しんだ民心の動向と歸趨とは、こゝにも充分想像されるものがある▲その臨時政府が、先づ關税の引下げを決定したが、これこそ支那民衆經濟の善政の第一歩と云つてもよからう、民衆の生活必需品の大部分は先づ關税に依つて苛斂誅求的に課税され、更らに統税その他の名目に依つて遠慮無く搾取されてゐるのであるが、然かもそれ等の大部分は國民政府の武器購入その他の軍事費、又は地方軍閥の懷の中に入つてゐたのだ▲斯くして直接間接の大衆課税に依り搾り取られた金は、國利民福の為めに使はれるのでなく、不生產的な浪費へ外れてしまつてゐたのである、從つて道義國家の出現を目差す臨時政府が、先づ關税の引下げに依り民衆の生活必需品や食料の低廉化を圖つてゐる事は、[illegible]を得たもので、國際的に高い關税なども思ひ切つて引下げるべきであらう▲兎も角も國民の實際生活に最大の關心を持つて、それに則した政策の實行を期してゐる事は、喜ぶべき事で、民心は日ならずして之に歸するであらう▲併しその完きを期する為めには先づ國民黨及び國民政府の殘存一掃が絶對必要で、それが實現するまでには何年かかつても手は緩められぬ、蔣が今尚ほ叫んでゐるといふ〝長期〟の必要は寧ろこちらに存するのである。

十五年間秘められた純愛の記録

有島武郎愛の手紙集

これは一婦人の胸に秘められて十五年間世に出でなかつた有島武郎氏の愛の手紙である。人を厭ひ、自らを嘲りつゝもなほ人の子を愛せずにはゐられなかつた人生詩人有島武郎氏の痛ましき姿がこの手紙に躍如として現はれてゐる。氏が悩みつゝもだえつゝ綴つた此愛の手紙こそ讀む者をして我を忘れて熱中せしめる。

菊池寛 吉屋信子 兩氏に訊く

菊池・吉屋兩先生を圍んで、九人の若き女性が、人生について、戀愛について、結婚について、その抱ける疑惑と煩悶を問ひただした眞劍な座談會。慈父の如く、文學姉に對するが如き兩先生の言葉は、若き青春の日を如何に生くべきかを深く考へさせるであらう。

我等何を爲すべきか

●三つのタイプの若き女性へ……村岡花子
●肉體からの精神力を把握せよ……佐藤[illegible]子
●生活を生かす聰明さを學べ……奥むめを
●新たなる春を待ちて……吉田絃二郎
●私の雜記帳……吉屋信子
●陸軍病院の黄昏（詩）……西條八十
●若き友へ……野上彌生子
●若さの道德……河上徹太郎
●處女の尊嚴と科學……[illegible]

戰時の女性支那人……[illegible]

現代日本女流藝術家[illegible]

●女形の生活と藝術を探る（[illegible]）
●（座談會）日本映畫の將來（[illegible]）
★實際夜話小夜福子の獨白……平井房人
★一九三八年の服飾の新傾向……[illegible]

新連載 長篇小說陣
大佛次郎……花紋
丹羽文雄……青春の書
林芙美子……遠い湖
芹澤光治良……青空日誌
子母澤寛……三味線堀
短篇 片岡鐵兵・他

別冊附錄 手帖

若き女性の雜誌

新女苑 新年號

定價七十錢 [illegible] 實業之日本社

臺灣日日新報社企畫部副部長 大竹文輔編著

臺灣防空讀本

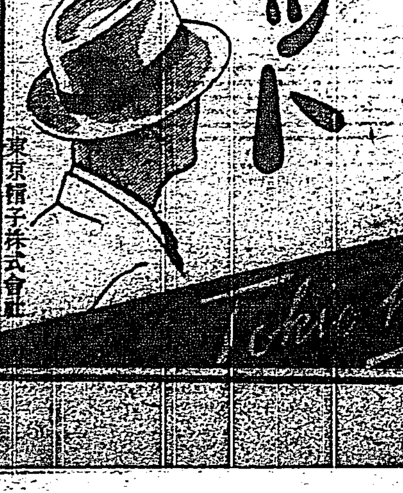
定價金五十錢 送料一冊六錢

發行所 臺灣日日新報社商事課

近代的な色調と高雅な感觸を持つ

東京ハット

全國百貨店
一流洋品店
帽子店にて
お求め乞ふ



東京帽子株式會社

臺灣の貿易外收支

支拂超過三千五百餘萬圓

貿易と合せば差引六千萬圓の受取

十一年中

總督府財務局調査（下）

支拂勘定の部

第一、經常的支拂勘定

(一)本島官廳の島外への支拂	一五、二三二、九六四
一、經常部支出	一四、三九一、〇八九
二、臨時部支出	七五七、五七二
三、鐵道及專賣局其他特別會計支出	六五八
四、國庫[illegible]部支出	七三、六四五
(二)本島投資に對する利子配當金の島外への支拂	二二、一一四、六六九
一、島內會社株式配當金の島外支拂	一六、四五三、三七三
二、島內會社債利子の島外支拂	四、二八九、四七一
三、借入金利子の島外支拂	三〇七、七一九
四、預金利子の島外支拂	六四、一〇六
(三)島內に於ける興業及勞務の島外に屬せる收益	一〇、一二三、五二三
一、內國人の島內に於ける興業收益	一一三、四五〇
二、外國人の島內に於ける興業收益	一、二三〇
三、內國への仕送及持歸金	八、七七六、一九一
四、外國への仕送及持歸金	三四〇、六九四
五、島內銀行の爲替尻利息支拂	八九〇、八五八
(四)海運關係支拂	一四、六四五、八二二
一、島外船舶の島內より得たる貨物運賃	一三、一六二、六一六
二、島外船舶の島內より得たる旅客運賃	一、四八三、二〇五
(五)保險關係支拂	二四、九三九、九三九
一、簡易生命保險郵便年金關係支拂	九、三四四、一四四
二、本島保險會社の島外への支拂	二、〇七二、六七七
三、內國保險會社に支拂	一三、五二二、〇六八
四、外國保險會社に支拂	一、〇五〇
(六)島內人の島外に於ける消費	九、七二五、八七四
一、內國旅行者消費	一、三三四、四八〇
二、外國旅行者消費	六八九、六四二
三、私費內國留學生消費	一、四一二、二九二
四、私費外國留學生消費	六〇、六一〇
五、內國修學旅行者消費	一〇九、三九九
六、外國修學旅行者消費	三、八六三
七、島內事業の島外に於ける營業費	六、一一八、八三一
八、島內より島外へ支拂へる布敎費	六、七五五
(七)特別貿易品支拂其他	六、二三三、八三七
一、島內商人が小包郵便又は携帶品として島外より商品仕入高	三、五五七、七五二
二、市、街、庄其他公共團體の島外への支拂	二、六五一、六三〇
三、島外に支拂へる廣告料	三、七〇六

第二、臨時的支拂勘定

(一)島內より島外への放資	二六〇、九六〇、九〇六
一、內國國債の島內に於ける應募及買入	三七、一五二、七五五
二、外國國債の島內に於ける買入	三四九、一一五
三、內國地方債の島內に於ける應募及買入	六九七、九〇〇
四、內國社債の島內に於ける應募及買入	一、三六二、七二八
五、內國株式の島內に於ける應募及買入	五、一六三、八一六
六、內國株式の拂込	三、八三九、三〇四
七、外國株式の拂込	一、八〇〇
八、有價證券(種類別不詳)の拂込、應募及買入	一、九六五、四九四
九、內國及外國への預金高	一七七、八六五、九八〇
十、郵便貯金預入高	二八、三〇五、〇二五
十一、島內事業資金の島外へ流出高	四、三五六、九七八
(二)島外より島內への放資の回收	六、六九二、七九一
一、島內會社株式の島外より島內へ買戾	一、〇三七、二一〇
二、島內會社社債の島外への償還及島外より買戾	二、五五四、九九二
三、內國に借入金償還	一九〇、八五九
四、島外よりの預金の拂戾高	二、九〇九、七二〇
經常的支拂勘定合計	一〇二、〇一四、六四七
臨時的支拂勘定合計	二六七、六五三、六九七
支拂勘定總計	三六九、六六八、三四四

（完）

新公定米價決定

最高…一圓五十錢上げ

最低…二圓四十錢上げ

基準變更で實質は更に六十錢上げ

【東京十八日發同盟】昭和十二年產米の公定標準米價を決定すべき米穀統制委員會は十八日午後二時農相官邸に於いて開催、審議の結果左の如く決定四時散會した

最低 二七圓三〇錢（表面二圓四十錢上げ乍ら實質三圓上）

最高 三五圓四〇錢（表面一圓五十錢上げ乍ら實質二圓十錢上）

尙本年より公定價格格差の基準等級を茨城三等に變更した爲め公定價格は昨年に比し表面の値上げの外に六十錢の値上りとなつてゐる

算定の基礎

家計米價も參酌

【東京十八日發本社特電】十八日の米穀統制委員會に於て決定した新公定標準米價算出の基礎に關し左の如く發表した

標準最低價格は昨年度同樣米穀生產費十八円より三十八円未滿迄の總平均二十八円四十三錢に運賃諸掛り一円二十二錢（五錢より）を加へたる金額二十七円六十五錢と物價參酌値の下値二割、二十六円九十四錢と平均すれば二十七円三十錢となる、最高價格は本年度家計調査の結果により平均月收入五十円以上八十円未滿の階級につき副食物費その他の合計額の七分を白米代りに加へて家計米價を算定せば三十四円三十五錢となる、尙本年の物價參酌値の上値二割は四十円四十錢となる、この間に於て決定せるものである

北支棉を得ても

臺灣棉作の重要性變らず

最近異論行はれるに對し

當局は方針を枉げず

日支事變の結果として北支の重要が我が經濟圈下に入り將來棉作地として開發されんとしてゐるが、このため第一歩を踏出した台灣棉作の將來性に對し異論を稱へる向きもある

府當局者 の計劃は何等變るところなく台灣棉作の奬勵並に將來性は決して北支の棉作によつて失はれぬとし次の如き意向を洩らしてゐる

一面から北支棉作の將來における可能性[illegible]見られて居り爲近一部に九億斤說を唱へるものもあるが數的根據は果して妥當なりや疑問である、又假に九億斤が可能としても我が紡績業者が一年間に使用する原料は十四億斤にして將來はもつと躍進しようから北支のみによつて我が國の需要は滿し得ぬ、品質に見ても棉は寒い地方であるから**熱帶植物**は優良なものは作り難く、假に改良の結果それが可能なりとしても隨分先のことである、南洋の棉作は棉良棉の適作地であり現在既に成功を見て居り、更に國策的見地よりして我が產業の商運上より見るも廣大なる未開發南支南洋の開發は棉を措いて他に優るものはない、更にこれ等地方を包含する東亞經濟ブロック確立上よりするも彼地に生產される原料を出來るだけ多く買ひ、輸出超過の現狀を調整する必要がある、それには我國輸入の**大宗たる** 棉が一番適してゐる、故に臺灣に於て成功せる棉作は優良品種を主眼とし、その改良されたる適品種と訓練されたる農民の技術を以て南支南洋の處女地開拓に當ることは臺灣と我國の大使命であるとなしてゐる

經濟時事

北支開發方針は

自由か統制か

北支の政治工作に伴うて經濟工作も進められなければならぬ。財界方面にてはいろ〳〵で、なかにはドサクサ紛れに利權を掴まうとして居るものも隨分あり、天津、北京には資本家の代表らしい連中や**自稱資本家**も相當に入り込んで居る。今後の北支經濟開發に就ては日本が何をすべきものがあらうが、それにつけても先決問題は開發方針の確立である

◇

それに關し、企畫院に於ては、各方面からの報告調査を基礎として今後の開發方針を確立しやうとして着々研究を進め、一日も早くその具體案を決定せんとして居るが最近鮎川[illegible]の**津田信吾氏**が近衞首相を訪問し、北支開發に關し二時間近くに亙つて種々懇談したが、その會見席上に於て北支の自由開發自由企業を鼓吹したと傳へらる、津田氏の立場としては無理からぬ註文かも知れないが、何處までも自由主義經濟に準據することは果して得策かどうか考へさせられるものがある

◇

一九三二年八月のオッタワ會議以來、世界の趨勢として、各國とも經濟ブロックを强化して居る。英本國を中心とし、その**植民地屬領**全部を包含する英帝國經濟ブロックにしろ、南米を一丸とする汎アメリカン・ブロックにしろ、またソ聯邦の自足經濟にしろ、その著しい例であるが、その他中歐諸國にしろ、その自給自足主義を根本として、經濟政策を遂行して居る、日本としても勢ひそれに對抗しなければならぬわけで、滿洲國成立の方、[illegible]經濟的に隔れて日支の間に**親善關係を**結ばんとして居る以上、當然その經濟ブロックのなかに包含されなければならぬ

◇

北支の自由開發を行ふ結果として、それが爲め日滿兩國の產業が打擊を蒙るやうなことがあつてはならない、軍事、國防及び產業の根本方針に立脚し、日滿兩國の產業を脅かさないやう、まづ**日滿兩國に**缺けて居る原料產業から手を附けて、それがため日滿兩國の產業も好影響を受けるやうにしなければならない

◇

しかもその間に於て、資金投下に無統制があつてはならないし、また投資に於ても宜しきを得なければならぬだらうから、何といつても一定の開發方針を樹立し、內地の資金統制法に則り、或る程度までその投資を統制し、一定の計畫に依つて秩序あり統制ある投資を行はなければならぬ、無論事業經營に就いては**自由主義を**基礎とし、資本主義のよい半面を發揮せしむることに努めなければならぬが、その投資に就いては、何處までも計畫を樹て、それに依つて統制して行かなければならぬ、ただ問題は、その開發方針、開發計畫の決定は企畫院にのみに一任すべきかどうかといふことは問題であつて北支開發の經營及び事業經營の經驗者を網羅し、早急にしかも合理的にその方針を確立しなければならぬだらう（完）

バナナは氣丈

【神戶十八日發本社特電】バナナは例年なら暴雨に押されて低落するのであるが今年は入荷少き爲め少しも下げず、富士丸積込の如き平均六円五錢、高値七円七十錢、安値四円三十錢にて氣配堅調し、ポンカンも年末にて賣行きよく[illegible]六円六十錢、新竹六円九十六錢と堅調

大林工場休轉

豪雨の被害で

月眉大林工場は豪雨被害のため十八日より二十一日迄三日間壓搾を休止することとなつた

高雄市でも

商工會議所設立準備

三團體合同幹部會を開き

發起人銓衡委員を選定

【高雄電話】高雄商工會、同實業協會の三團體では十七日午後七時半より公會堂にて商工會議所設立に關する合同幹部會を開催、官廳側より西澤州商工課長、赤銅市勸業課長出席、定刻一同參集するや、西澤、赤銅兩氏より夫々商工會議所法につき說明あり、終つて中村一造氏を議長に推し種々協議の結果、明春四月までに全市を地區とする高雄商工會議所を設立の事に決定、次で商工會より高木、中村(秀)、安藤、實業新興會より池田、井上(亨)、濱口、實業協會より陳啓清、何傳、[illegible]の諸氏を銓衡委員にあげて發起人五十二名(商工會二十七、新興會十二、實業協會十三)を選定し、十時散會した、設立費用は二千円の豫定で近く發起人會を招集し會議所設立に關する諸手續要項決定の筈、因に高雄に於ける會議所設立問題は今回の會合にて愈々具體化し實現の第一步を踏出したものであるが、昔時高雄にても初代會頭の人選にからまり種々問題を投げてゐる、卽ち中村一造氏が當然就任するものと見る一派に對し、市の將來性を考慮し現狀打破を叫んで新人物を求めんとする動きもある模樣である

鹽糖酒精工場

岸內に建設

【新營電話】鹽水港製糖會社酒精製造工場は愈々實現する事となつたが敷地は臺南州新營郡鹽水街岸內製糖所西方の岸內部落と決定、既に敷地の買收契約成立したが家屋移轉料補償問題に就き十六日午前十一時より街役場にて永田鹽水街長加藤巡査部長同部岸內製糖所長伊藤街協議員岸內部落民代表者等參集の下に協議したので近日中に圓滿解決する模樣である

共販への委託茶

四百八十五萬斤

年度末迄に五百萬斤突破

新記錄を樹立せん

秋茶の終末期を經過した昨今茶價が高いだけに出廻りはまだぼつ〳〵つつあり、十六日の如きは臺灣茶共販所に二、三萬斤の入庫があつた十五日現在の委託茶は四百八十五萬斤販賣高四百八十二萬斤、價格は二百廿七萬餘円で賣行がよいから在庫茶は僅か三萬四千餘斤しかない、大稻埕各茶館の再製狀況は在庫高はまだ七、八十萬斤ある模樣で買手が少なく市況閑散、相場は仕入れた當時の原價に比し百斤に付七八円方下廻つてゐるから在庫を持つ茶館は安値では賣切れず今後注文がなければ値段が崩れる見込で目下品安を示してゐる、各種の相場は左の通りである

	上	中	下
紅茶	五五円	四五円	三四円
包種茶	五三	四五	三三
烏龍茶	五〇	四〇	三四

因みに昨年度の委託茶は四百五十萬斤だつたが、本年は殆早夫を遙かに超えて居り來年三月迄の年度末迄には少なく共五百萬斤を突破する新レコードを作る豫想で共販所創立當時(大正十二年度)の十三四萬斤に比し實に三十六倍の躍進振りである

正米凭れて

蓬萊安納會

丸福の發註と期米高につれ蓬萊當限は十一円三十七錢迄高値あつたが、船積〳〵しくないため基隆在庫は十六萬袋乃至二十萬袋の多きに達し過日來當限は正米の捨場であらうと觀測されてゐたが、十八日の納會に至り果然南部米七十三車の捨場となり受渡を回避した買方は[illegible]を打つて十円九十五錢の安値に陷落し納會した、受渡內容は三等二十六車、四等二十七車、受方は三井十一車、振榮[illegible]車、掛川二車、永豐二車、松豐十六車で渡方は加藤二十四車、源興四九車である、丸福の受渡は僅か八車だけであつた

復興の上海

貿易も回復の途へ

十一月は前年に比し二割强の增

【上海十七日發本社特電】砲火の危險から解放され治安の復舊すると共に上海の貿易は漸次回復に向ひつつあり、海關發表によれば十一月中の上海港輸出入額は合計二千八百四十一萬七千元で前月に比し五百五十九萬四千元增加してゐる輸出入金額左の如し(單位千元)

輸出	一八、〇二七
本年累計	三八五、八一六
輸入	一〇、三九〇
本年累計	四九五、〇七七

卽ち前月に比し輸出三百八十一萬三千元(二割六分增)、輸入百七十七萬九千元(二割一分增)の夫々增加となつてゐる、併し昨年同期より見る時は今尙頗る小額にして輸出に於て五割五分、輸入八割の激減である、尙貿易回復に伴ひ出入港船舶數も增加し日支船を除く外國航路船の十一月中の上海入港數は三十八隻で前月より十二隻を增加してゐる

丸糖移出高

五十萬袋を突破

祝捷氣分も一因

結局年內六十萬袋以上

丸糖の移出は本月十一日までの累計三十五萬三千袋であつたが其後舊糖及年內糖の契約相當に出來し船腹[illegible]にかても移出商側の要求を容れ多數の臨時船を配給し十五、十六兩日に大口移出があつたので十八日現在移出累計五十四萬八百七十七袋に達した、一時は年內精五十萬袋位に止まるのではないかとみられてゐたが江南の戰局が意外に進捗して遂に首都南京が陷落し[illegible]祝捷氣分が[illegible]財の需要は增加せぬまでも減らぬ見込がついたのと一面[illegible]の思惑も加はり[illegible]以上の移出を見たので結局年內移出六十萬袋以上に上るものとみられてゐる

米穀統制用の

蓬萊籾查定會

十八日臺北に開催

農林局臺北米穀事務所では十八日午前十時より台北市公會堂に於て十二年產二期蓬萊籾查定會を開催串田所長以下係員、府米穀課、農務課、米檢、中研農業部、各州勸業係員、正米市場、四大移出米商等關係官民三十六名出席串田所長の挨拶、府米穀課[illegible]技師の指示事項說明の後、各州係官より查定に關する意見を聽取し查定に移り左の如く標準籾の決定をなし午後二時過ぎ終了した、依て今後米穀統制法に基き自治管理の必要起りたる場合は各地米穀組合にては[illegible]をなし、貯藏籾によつて[illegible]地方の製籾は該標準籾により各州省にて買上げをなすわけである

◇查定標準

上籾は水分、十三%以上混雜量步留は米穀檢查三等合格米七十八%以上たること、並籾は水分十三%以下、籾摺量步留りは三等合格米七十五%以上たること

◇標準蓬萊籾

地方別	等級別	產地	品種
臺北	上	海山郡	六十五號
	並	宜蘭郡	同
新竹	上	竹東郡	同
	並	苗栗郡	同
臺中	上	北斗郡	同
	並	大甲郡	同
臺南	上	虎尾郡	同
	並	斗六郡	同
高雄	上	岡山郡	同
	並	鳳山郡	同
東部	上	臺東郡	同
	並	同	同

島內商況

市正 公定値引上說に急反撥

蓬萊 は期米反落と當限納會の不成績を眺め中先限は小口投物に十丁方反落したが、アト新公定米價大巾引上げを噂され人氣硬化し反撥して引けた

在來 は期米反落と現物安を眺め今朝は軟調推移し、松豐、錦春、三大地場筋の強硬買に小口利食を加へ十丁方反落したがアト値頃買筋も戒に新公定價格が相當引上げ說傳はり益軟調、新合記、高峰和等の防戰買に軟派利喰急ぎを加へて忽ち各限共二十丁方反撥した

臺灣正米市場後場

▲一期蓬萊米 [illegible]

高雄在庫米（十八日調査） [illegible]

臺米現物相場 [illegible]

臺中米價（十八日） [illegible]

臺南籾相場（十八日） [illegible]

高雄港出廻新糖

既に十九萬六千擔

貨物收容難問題視さる

【高雄電話】十八日現在高雄港在庫砂糖は、台灣倉庫保管の台灣製糖產出九萬五千擔、日東商船保管の日糖產出の七萬八千二百三十擔、[illegible]計十九萬六千百三十擔、[illegible]

內外商況欄（十八日着電）

大幅引上期待難

高寄り跡安値引

米期

堂島米況前場

【大阪十八日發同盟】昨後場の氣配を受け今朝は新公定價格の大幅引上げ期待に[illegible]

堂島兩建控除俵合 [illegible]

堂島前場先限主なる手振 [illegible]

堂島雜觀 [illegible]

米界餘聞 [illegible]

株式 兜町前場況 【東京十八日發同盟】[illegible]

電力管理案の閣議承認を嫌氣

國家管理案の閣議承認や[illegible]

砂糖 納會後現物高見越

大阪砂糖現物 [illegible]

神戶豆粕後場 [illegible]

肥料 神戶硫安相場 [illegible]

神戶穀肥市中相場 [illegible]

下關麥粉相場 [illegible]

大連特產前場況 [illegible]

絲況 大阪棉花前場 [illegible]

大阪人絹前場 [illegible]

橫濱生絲前場 [illegible]

大阪重要商品 [illegible]

(北)(濱)(展)(望) [illegible]

大阪短期取組 [illegible]

財界 株界 [illegible]

有價證券賣買

大一證券

株式債券賣買

大阪屋商店

臺北市壽町 電話 四五〇七 四五〇八 七〇八九

外科 皮膚科 泌尿器科 X線科 一番ケ瀨醫院 本町一丁目五番地 電話二二七八

外科 肛門病科 X線科 荒野醫院 本町三丁目

產科 婦人科 鶴田醫院 京町一丁目 (入院隨意)

眼科 塚原眼科醫院 表町二ノ八

小兒科 武藤醫院 表町一丁目三(中央銀行裏) (入院隨意) 電話四八五九

耳鼻科 咽喉科 藏田醫院 京町二丁目 (病室完備)

小兒科 松山醫院 榮町一丁目八 電話四五四〇

產科 婦人科 福田醫院 大和町二丁目 (病室完備) 醫學博士 福田

齒科 小林齒科醫院 台北市京町二丁目 電話二六八

內科 秋山內科醫院 京町一丁目 (入院室完備) 電話五九〇八

耳鼻科 咽喉科 天野醫院 榮町一丁目八番地 電話四四〇

皮膚科 花柳病科 泌尿器科 三艘丸醫院 表町二丁目 (入院隨意) 電話四八五

皮膚科 泌尿科 性病科 千本醫院 京町一丁目五 醫學博士 千本

小兒科 關屋醫院 京町一丁目五二番地 (入院隨意) 電話三六七二

外科 肛門病科 菅沼醫院 本町三丁目一番地 (入院隨意)

小兒科 信生堂醫院 末廣町二丁目三番地 (病室完備入院隨意)

國利增進を目的として

財團法人　熱科學研究所成る

我が科學研究界の一大威力

我國科學研究所中の權威である傳染病研究所、理化學研究所等は、餘りにも有名であるが此度更に熱科學研究所が、財團法人として設立を許可され、我が科學研究界に一大威力を加へることゝなつた。

熱科學研究所は、無限大に偉大なる熱力を理化學界、工學界、醫學界に利用して、科學の進展を助長し、その成果を一般に公開して熱科學の知識普及を圖り、產業の發達、國利の增進に貢獻する目的のために設立されたる研究所であつて、既に醫學的方面にあつては性病治療に新しい熱療法が研究され發表され、驚異的の實績が擧げられつゝある。

既に設立さるべくしてされなかつた熱研の設立は、我が科學界にとつては勿論、一般大衆にとつても祝福すべき一大慶事で、傳研、理研と共に將來の活躍が期待されてゐる。

熱科學研究は緊急事

熱科學研究所藤田所長談

我國の國際上の地位が高められたことは、今度の支那事變、日獨[illegible]を見ても分りますが、科學と富源の力がなかつたならば、到底その地位を維持する事が出來ません。そこで私は熱を主體とする科學の研究に精進して、大いに知識上の生產力を充實したいと思ふのであります。

熱科學方面から現在我國の[illegible]を見れば[illegible]合成品の研究が緊急必要です。又醫學的方面を見れば、熱學的素養によつて治療を促進しようとする[illegible]が非常に[illegible]であります。幸ひに私が先年發表したクールバード療法が、性病治療界に[illegible]的效果を齎し、聊か國民體位の向上に貢獻した事等はその一例に過ぎません。來春早々新研究所を小石川造兵廠跡に建築し斯界益々國運の進展に寄與したいと思ひます。

植民地と熱療法

急遽新設を望む

益々蔓延の性病

植民地に性病はつき物である。內務省の統計を見ても、植民地の性病患者は、內地のそれより遙かに[illegible]する悲しむべき[illegible]にある。[illegible]すると[illegible]に[illegible]發生するのは、殊外に[illegible]だと云はれてゐる。この[illegible]は、天皇陛下の海外發展の[illegible]から我國に[illegible]べき[illegible]になつてゐるのだ。

北支[illegible]、[illegible]、南洋も[illegible]ながら[illegible]なのである。そのために[illegible]の[illegible]さへ[illegible]されるのである。ために之れ等の植民地[illegible]各病院は必死になつて、性病[illegible]に努めてゐるが、性病は文化の發展に伴つて益々蔓延する文明病であるのと、植民地では完全なる治療設備が得られぬといふ二つの理由から、思ふやうに[illegible]出來ない。

設備の讓渡又は貸與

現在性病治療に[illegible]な療法を持つ[illegible]は、熱療法である。その中で、マラリヤ療法はマラリヤ原虫を人工的に人體に接種してマラリヤ熱を起させ、その高熱によつて病氣治療の目的を果す療法であるが、死亡の危險多く特に植民地にあつてはマラリヤ原虫の入手や其の他の不便のために、この一般普及が難かしい。從つて熱療法中最も理想的であるクールバード療法を望む者が多く、植民地の各病院、科學的設備の讓渡又は貸與を熱科學研究所に申込む者が頗る多數に上つてゐる。

併し同研究所では今日までその運びに至らずこの要求に應じ得なかつたので、あくまでクールバード治療を切望する患者たちは、新天地[illegible]を中途に[illegible]路に[illegible]の上治療を受けるか、或は殘念ながら加療を斷念するかその二途の外はなかつたのである。

併しかくては、性病者の要求を滿たすことが出來ぬばかりか、延いては植民地開發の大衆を妨げる結果となり、同研究所（東京市四谷區番衆町一二七）では、此の度特に植民地に對して「クールバード療法」の設備讓渡を[illegible]あるものに限り[illegible]の相談に應ずることになつた。

之れにより幾多植民地の同病者も救はれ熱研の恩惠に浴するに至るであらう。

現在の研究所

熱療法に救はれて

自殺未遂の旅館主

再生の歡喜を語る

〇〇〇〇氏（男）三十一歲

病名　慢性淋菌性全尿道炎

この人は伊豆のある溫泉町の旅館の主人公で、家業を繼ぐ間もなく妻に死なれて家業を[illegible]いだのだが、つい魔がさしたものか遊蕩に耽るやうになつた。四年位も前のことだが、遊んだ揚句には例にもれず彼も花柳病をうけたのである。それ以來、醫者にはかゝりづめ、それはかりか手をかへ品をかへあらゆる治療をやつてみたが一向に捗しいことがない。一時よいやうに思つても又惡くなる。もう早や治療にも嫌氣がさしてどうにでもなれと捨て鉢な氣持。家產は傾く、病氣は治らぬ、おまけに業者にも愛想をつかされてしまひ、やれ入院だやれ手術だ。とうとう里方からの苦情[illegible]、家業も廢業させねばならなくなつた。

かうなるとつくづく彼も後悔した。自ら蒔いた種だとあきらめつゝ再起すべく[illegible]し出した。しかしあきらめられないのは、日夜惱まされる病氣である。[illegible]のため頑强な[illegible]すら衰へてつひに[illegible]して了つた。[illegible]に[illegible]、親切に看護してくれる誰もない。その淋しさ……そのとき已にこの世の希望は消え失せて彼は自殺を考へたのである。

それからの彼は、前にも增して日夜放蕩に身をくづし遂に[illegible]、故國の南伊豆にも秋の風がそろそろと吹き初めた頃、彼の半生を終らしむる決意は實行された。

しかし天はまだ彼を見捨てなかつたのであらう。二日目には再びこの世にある自分を知つたのである。果してそれが彼のために喜ぶべきことであつたらうか。再び見たこの世の光も彼にとつては冷い淋しいものであつたらう。

漸く元氣の出て來た入院九日目であつた。讀みあきた雜誌を投げ出さうとしてふと目にとまつた記事があつた。吸ひつくやうにして讀む彼の顏にほんとうの明るい光がさして來た。彼は院長の言葉をおし切つてすぐに退院し、また注射ばかりで生き長らへて來た彼、飯も食はずにヒヨロヒヨロした體を汽車に託して東京へ出たのである。見るかげもなくやせ細つた彼ではあるが、どこかに希望に燃えた面持で訪ねたのは四谷區番衆町一二七熱科學研究所である。

親切な相談を受けて、一日置きに[illegible]し、[illegible]して體力の回復を[illegible]し、治療費も無理に、無理して[illegible]く調節出來たので再び希望に[illegible]て受療に出かけたのである。

彼の病狀は可なり重い方であつたので、割合に治療經過が他の患者より面白くなかつた。けれども彼は强い信念があつた。その信念は頑固な彼の病氣を遂に征服することが出來たのである。

再生の歡喜！これは第三者として想像出來ない境地であらう。

彼は全快してから歸國する前、研究所長に會ひ「私は一度は死んだ體でありました。この今の體は全く熱科學研究所で産んで下さつた體でありますから、どうか お役に立て下さい。例へ下足番でも掃除夫にでもよいから使つて下さい」と歎願したが、これでみても彼が如何に喜び如何に感謝したことか想像出來るであらう。

加療三日

軍馬で行軍

〇〇〇〇氏（男）三十歲

病名　亞急性淋菌性前部尿道炎

彼は軍籍にある身分であつた。約一ケ月前から人知れず醫師に通つたが思はしく治らない。軍務は忙しい。部下の手前もある。焦慮してゐるとき同僚に教へられてクールバード療法を受けることになつた。

その日[illegible]しても差支ないと診斷されその日は日曜日、同日長時間の治療を受けた。時間的都合によつて治療時間は九時間であつたが排膿も止み、疼痛もなくなつた。一日置いて三日目これは明日の演習に差支へるやうに疲勞してはとの懸念から夜間に五時間の治療を受けた。翌日から演習である。軍馬に跨つて行軍又行軍、演習地を馳驅したが、何ともない。三日間の演習を終へて次の日、受療する目的で先づ檢査を受けたところその結果、尿も清澄であり、最早や治療の必要なしとの判定、その後數日經過をみたが何等惡い變化も現はれて來ないので全治の判定が與へられたのである。軍務に些かの支障もなく、しかも短かく數日に治つたことを彼自身不思議に思へてならぬと非常に喜んでゐる。

國民精神總動員と性病

在支皇軍の躍進は全世界の驚異である。北支に上海に[illegible]る皇軍は赫々たる戰勝、破竹の如き勢ひを以て支那全土を席捲してゐる。かかる驚くべき進出は、出征將兵の[illegible]忠勇の賜物であることはもとよりであるが、その陰には國を擧げて滅私奉公の至誠を致す銃後の護りがあればこそである。

政府は事變初頭に國民精神總動員を提唱して、國民各自の覺醒を促した。[illegible]非常時は國民の總てに[illegible]銃後の活動とはなつた。出征將士を見送る[illegible]の旗の波、千人針の姿、獻金に[illegible]、[illegible]軍國[illegible]美しい花は、[illegible]ることゝ[illegible]ある。この中にあつて萬一國民の[illegible]を貧[illegible]者あれば非國民の譏りは免がれないであらう。

よろしく各人は天職を[illegible]銃後の護りを一層强くすべきである。不幸惡疾に冒された者があれば、速かに回復を計り、男子は不時の召集に應へ、女子は男に代つて生產戰線に精進すべきである。特に性病に罹りてゐる者があるとすれば、日々の不快に[illegible]天與の[illegible]行かなく、累を家庭に及ぼし[illegible]に[illegible]して[illegible]を擧げての銃後の[illegible]を破るものである。これも亦非國民たるの譏りは免がれないであらう。[illegible]に[illegible]して[illegible]に[illegible]する男子の[illegible]を以て天職に當るべきである。

研究所の一部

戰線便り

戰地から本國へ送還される傷病兵の中で一番[illegible]がつてゐるのは、〇〇病に冒されてゐる者ださうだ。彼等の姿は名譽の戰傷者と並んで步くことさへ面目なかつてゐる樣だ。併しこれとても無聊の戰場に慰安を求めて、千里萬馬を往來した名譽の兵隊であるから止むを得ない。彼等も亦血氣壯んな青年である以上止むを得ざる事である。彼等は一日も早く治つて再び戰線に立つ事を熱望してゐる。そこで[illegible]戰士自[illegible]が、部下中の罹患者の多きを嘆き、最も短時日に治療の目的を達する熱療法を推獎したいと最近便りを寄せて來た。

◇

[illegible]出征しながら、治療が[illegible]さに〇〇病をその儘に放置しておいた豫備兵が、突然召集されて急にあはてゝ熱療法を受けた。加療僅か三日彼は目的を達して勇躍出征した。彼は今この壯[illegible]な任務に感謝しつゝ戰線に活躍してゐる。

性病の理想的治療法

東京市[illegible]所長　醫學博士　小穴正德

各種の熱療法

急性の發熱性傳染病であるマラリヤ、チフス、肺炎などの病氣に罹つた場合に、たまたま患者に罹つてゐた梅毒や淋病や[illegible]の病氣が、あれば、期せずして輕快したり全治したりする事があります。この事は昔から多くの臨床醫家によつて認められた事實で、人工、自然のいづれにもせよ、高熱狀態を[illegible]する時は、[illegible]を[illegible]しても何の效果がなかつた[illegible]患者の約六〇％が輕快又は[illegible]してしまふのです。[illegible]が、同時に[illegible]を病んで何年も病勢の衰へないやうな場合にも、病氣は消失してしまひます。

又婦人の場合、[illegible]下が治らず[illegible]や[illegible]を[illegible]して、年中[illegible]を感じてゐるやうな方もマラリヤ療法を行ふか、或は高熱病に罹ると知らぬ間に病氣が輕快し、治癒するものです。

併しこのマラリヤ療法も、マラリヤ原虫を接種すればどんな人にも高熱を起させる事が出來るかといへば、決してさうではなく、百人中七十人位までしか發熱しません。又一度この療法を行つた人は二度目に接種しても、發熱が殆ど不可能です。それに病氣治療に必要な有効熱（攝氏四十度以上）を一定時間持續させる事も出來ません。もつと恐い事は、生命の危險がある事です。

この外[illegible]ワクチン注射を始めいろいろな療法がありますが、いづれも何等の危險なしに有効熱を發生させる事が困難です。

クールバード療法

所が熱科學研究所長藤田善正氏の考案に係るクールバード療法は何等の危險なしに患者を[illegible]自由且[illegible]に[illegible]を[illegible]して、何時間でも有効熱を[illegible]に持續させる事が出來ます。これを在來[illegible]に[illegible]し[illegible]くべき[illegible]を擧げてをります。

この療法は理想的[illegible]と[illegible]人による[illegible]の原理に基いて、生命を脅かす事なく[illegible]温を攝氏四十度から四十二度に上昇させることが出來、その高熱狀態を必要に應じて十數時間も持續出來るものです。治療中にも[illegible]を下降させようと思へば、自由に加減出來るのですから、[illegible]してゐる人にも、[illegible]と抵抗力とをつけることによつて、治療を續ける事が出來ます。[illegible]でも五ケ月以內なれば、治療を受けることが出來ます。

淋疾は八十％全快

種々の病氣に有効ですが、現在では主として淋疾、梅毒、[illegible]性疾患に應用されてをります。[illegible]患者の治療成績を[illegible]してみますと、約八十％の全治率と二十％の輕快者を示してをります。この間增惡者は一人もありませんでした。[illegible]された者は[illegible]です。

[illegible]二回で大部分の方は快癒します。要するに、今日行はれてゐる諸種[illegible]の[illegible]に[illegible]する治療成績より、遙かに優秀な成績を示してをりますのは、最も合理的に有効[illegible]治療が行はれる結果であると[illegible]じます。

右の結果は、東京帝國大學に於ける第二十五回全國泌尿器科學會及び第三十六回皮膚泌尿器科學會に發表した通りです。

何クールバード療法に就て御質問のある方は、東京市四谷區番衆町一二七熱科學研究所內に相談部がありますから、その方に御問合せ下されば丁寧に教へてくれるはずです。

第一附錄　海陸軍大空爆戰記

別册書籍　各家庭に備へて子々孫々に傳ふべき國民的記念書

四六判二百三十頁　われらの最初の大空爆戰の記錄は一讀何人の血も湧かさずには措かぬ

第二附錄　最新支那大地圖　新聞四頁　多色刷

皇軍新兵器寫眞一覽

實物をぜひ店頭で御覧下さい！之を壁間に掲げてその立派さに歡喜驚嘆する逸品

第三附錄　國民待望　國歌『君が代』（額面用）

大好評！賣切迫る

見よ！三大附錄其他の呼物

新年特別號　日の出

敵中を驀進するの記　同盟 中屋特派員

勇猛決死の寫眞班員の（陣中記者）カメラ從軍記

新聞界の快男兒で鳴る寫眞班員が物凄い活躍ぶりを見よ

杭州灣の敵前上陸

スパイ小說特輯
▲電影女王（北村小松）
▲間諜一騎打（湊洋二郎）
▲間諜藝者（片岡貢）

新掲載の長篇小說陣
花の瞳（現代小說）小島政二郎
官員小僧（明治奇譚）川口松太郎
燦めく星座（現代小說）加藤武雄
町人太閤（時代小說）海音寺潮五郎

女給双面鏡（ユーモア小說）獅子文六

本誌附錄共八十錢　東京 新潮社發行

見よ！躍動の五大特輯！新年特大號

現代

老英帝國の正体を衝く　衆議院議員 中野正剛

支那をどこまで膺懲するか　陸軍步兵大佐 雨宮巽

日本道の高揚　陸軍大將 荒木貞夫

▲私の主義私の處世道
●東電社長 小林一三　●文藝家 加藤武雄　●實業家 平尾善保　●貴族院議員 安部磯雄　●民政黨總務 櫻內幸雄　何れも體驗に輝く教訓

▲東拓總裁 安川雄之助氏縱橫談

▲現代日本人物論…島田俊雄

▲法窓閑話…林頼三郎

大相撲春場所對談會　尾崎士郎　松內則三

▲四横綱が出現する今春場所に就いて相撲道の二氏が語る

▲北海道帝大出の傑物は誰か…庭 俊一

▲日本キリスト教の行くべき道…今井三郎

▲山岳戰に於けるスキーの威力…坂部護郎

▲スパイ實話、戰場の掟…伊東鋭太郎

各界名士感激實話集

景氣はどうなる　非常時昭和十三年の景氣はかうなつてゆく　三權威がそれぞれの立場から具體的に說く
東株理事長 遠山元一　中外商業社長 小汀利得　ダイヤモンド副社長 阿部留太

日露戰爭と元老大臣の苦心　前帝室編修官 渡邊幾治郎

●上海戰線の第一線を行く…加藤久米四郎

●北支に戰ふ將兵の辛苦…丸山鶴吉

友邦イタリヤ大畫報

▲論語物語　下村湖人

名將武將を語る座談會
文藝家 菊池寛　海軍中將 小笠原長生　陸軍中將 堀內信水　文藝家 武者小路實篤　文學博士 村川堅固

新鋭武器戰車の話　陸軍砲兵大佐 原乙未生

特輯 時局の話題

附 時局語辭典

事變後に來る恐るべき世界の陰謀

列強外交戰の裏面

問題の大座談會
貴族院議員 杉浦武雄　日本外事協會 稻原勝治　法制局長官 船田中　東日外國通信部 馬場秀夫　法學博士 大山卯次郎　讀賣新聞論說委員 小室誠　海軍少將 匝瑳胤次

文壇大家隨筆集
●古都斷章 野上彌生子
●戰響心語 吉川英治
●武藏野の冬にをりて 吉田絃二郎
●雄大なる小說 佐藤紅綠
●浮世さまざま 三上於菟吉
●俗談平語 德田秋聲
●幼き時代の記憶 中村武羅夫

短篇小說傑作集
▲關ケ原の秀家 長谷川伸
▲ビル街の女 榊山潤
▲乃木將軍 武者小路實篤
▲海を見る幸福 岡田三郎
▲この叔父この甥 佐々木邦
▲渦の中の女 高見順

▲問題小說 去る日來る日 尾崎士郎
▲傑作小說 女性神髓 林芙美子
▲時代小說 元祿武士道 川口松太郎
▲明朗小說 青春道中 サトウ・ハチロー

現代新年號 右の大讀物の他

特價八十五錢　東京 大日本雄辯會講談社